

雲浜公舎 屋根・外壁改修工事

A】建築工事		
00. 表紙・図面リスト		
01. 建築改修工事特記仕様書（その1）	11. 建具配置図（A棟）	21. 1階・2階平面図・展開図（B棟）
02. 建築改修工事特記仕様書（その2）	12. 建具表（A棟）	22. 3階平面図・屋根伏せ図・展開図（B棟）
03. 建築改修工事特記仕様書（その3）	13. 階段矩計図（A棟）	23. 立面図（B棟）
04. 配置図・付近見取図	14. 矩計図・部分詳細図（A棟）	24. 1階・2階天井伏せ図（B棟）
05. 仮設計画図（参考）	15. 展開図その1（A棟）	25. 3階天井伏せ図（B棟）
06. 1階・2階平面図（A棟）	16. 展開図その2（A棟）	26. 建具配置図（B棟）
07. 3階平面図・屋根伏せ図（A棟）	17. 展開図その3（A棟）	27. 建具表（B棟）
08. 立面図（A棟）	18. 展開図その4（A棟）	28. 階段矩計図・部分詳細図（B棟）
09. 1階・2階天井伏せ図（A棟）	19. クラック位置図その1（A棟）（参考）	29. 矩計図・部分詳細図（B棟）
10. 3階天井伏せ図（A棟）	20. クラック位置図その2（A棟）（参考）	30. クラック位置図（B棟）（参考）

令和 5 年 7 月

公立大学法人 福井県立大学



京福コンサルタント株式会社
福井県小浜市多田1-1号2番地1 TEL: (0770)56-2345
一級建築士事務所 福井県知事登録第い-871号
一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和 5 年 7 月

工事名称
雲浜公舎 屋根・外壁改修工事
図面名称
表紙・図面リスト

図面番号
A 00
NO SCALE 30

Table with columns for waterproofing methods (Asphalt, Roof Protection, etc.) and rows for various construction techniques (PIB, PIB1, etc.).

Table with columns for waterproofing methods (Interior, Exterior, etc.) and rows for various construction techniques (POX, L4K, etc.).

Table with columns for waterproofing methods (Concrete, etc.) and rows for various construction techniques (Material types, etc.).

Table with columns for waterproofing methods (Injection, etc.) and rows for various construction techniques (Material types, etc.).

4-1 タイル張り仕上げ外壁 (責任施工)

1. 専門工事業者
 ※監督員の承諾する専門工事業者
 保証期間 ※5年間

2. タイル接着力試験
 ※行う ・行わない

3. ひび割れ部改修工法
 ※樹脂注入工法 [4.2.2][4.3.4]

種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	※130
○手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	※40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	※70
	0.5以上~1.0未満	150~250	※130

 建築補修用注入エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形
 コア抜き確認 ・行う (抜き部の補修方法:)

・Uカットシール材充填工法 [4.2.2][4.3.5]
 ・シーリング材充填
 充填材料
 ※1成分または2成分形ポリウレタン系 ・
 ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う
 ・可とう性エポキシ樹脂

4. 欠損部改修工法 [4.5.7]
 ・タイル部分張替え工法 [4.2.2]
 接着材
 ※ポリマーセメントモルタル
 ・変成シリコーン樹脂 (JIS A 5557)
 ・ウレタン樹脂 (JIS A 5557)
 張付け材料
 既成調合モルタル ・使用する

・タイル張替え工法 [4.2.2][4.5.8]
 張付け材料
 既成調合モルタル ・使用する
 張付け工法
 外装タイル ※密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り [4.5.8][表4.5.3]
 ・外装壁タイル接着剤張り
 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り ・外装壁タイル接着剤張り
 伸縮調整目地および、ひび割れ誘発目地
 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による ・図示
 目地寸法 (mm) (幅×深さ)
 コーキング目地、ひび割れ誘発目地 ※20以上×10以上
 その他 ※10以上×10以上 ・10以上×7以上

5. 浮き部改修工法 [4.4.10~4.4.15][4.5.15]

改修工法の種類	フキベンの本数(本数/m ²)		注入口の箇所数(箇所/m ²)		充填量 (ml/箇所)	注入量 (ml/箇所)
	一般部	指定部	一般部	指定部		
○アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※50
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※50
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	・	・	・	・	※25	※25

 アンカーピン [4.2.2]
 ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの。
 注入口付アンカーピン [4.1.4][4.2.2]
 ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm

・タイル部分張替え工法 [4.5.7]
 接着材 [4.2.2]
 ※ポリマーセメントモルタル
 ・変成シリコーン樹脂 (JIS A 5557)
 ・ウレタン樹脂 (JIS A 5557)
 張付け材料
 既成調合モルタル ・使用する

・タイル張替え工法 [4.2.2][4.5.8]
 張付け材料
 既成調合モルタル ・使用する
 張付け工法
 外装タイル ※密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り [4.5.8][表4.5.4]
 ・外装壁タイル接着剤張り
 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り ・外装壁タイル接着剤張り
 伸縮調整目地および、ひび割れ誘発目地
 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による ・図示
 目地寸法 (mm) (幅×深さ)
 コーキング目地、ひび割れ誘発目地 ※20以上×10以上
 その他 ※10以上×10以上 ・10以上×7以上

6. 目地改修工法 [4.2.2][4.5.16]
 ・目地ひび割れ部改修工法 [4.2.2][4.5.16]
 既成調合モルタル ・使用する
 ・伸縮目地改修工法 [4.2.2][4.5.16]
 伸縮目地の位置 ※図示
 伸縮目地の寸法 幅 (mm) :
 深さ (mm) :

4-2 塗り仕上げ外壁等

1. 既存塗膜等の除去および下地処理 [4.6.3]

工法	処理範囲	下地面の補修
・サンダー工法	※既存仕上面全体	・ひび割れ部改修工法
○高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・浮き部改修工法
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体	・欠損部改修工法
・水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体	

 ※下地調整塗材 [4.6.3]
 ・ポリマーセメントモルタル
 ・防水形仕上塗材主材

2. 下地調整材 [4.6.3]
 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 (18.1.3)
 ※F☆☆☆☆

3. 仕上り塗材仕上げ [4.1.5][4.2.2][表4.2.4]

種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 S I	・	・砂壁状
	・可とう形外装薄塗材 S	・	・ゆず肌状 (・吹付け ・ローラー塗り)
	・外装薄塗材 E	・	・さざ波状 ・平たん状
	・可とう形外装薄塗材 E	・	・凹凸状 (・吹付け ・こて塗り)
	・防水形外装薄塗材 E	・	・着色膏材砂壁状 (・吹付け ・こて塗り)
	・外装薄塗材 S	・	・砂壁状じゅらく
	・内装薄塗材 W	・	・京壁状じゅらく
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材 C	・	・吹出し ・凸部処理 ・平たん状
	・外装厚塗材 S I	・	・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし
	・外装厚塗材 E	・	・上塗材 ・適用する
・複層仕上塗材	・複層塗材 C E	・	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様
	・可とう形複層塗材 C E	・	・上塗材
	・複層塗材 S I	・	耐蝕性 ※耐蝕形 3種
	・複層塗材 E	・	溶媒 ※水系 ・溶剤系
	・複層塗材 R E	・	樹脂 ※アクリル系
	・防水形複層塗材 C E	・	外観 ※つやあり ・つやなし
	・防水形複層塗材 E	・	・メタリック
	・防水形複層塗材 R E	・	増塗材 ・適用する
○可とう系改修用	・可とう系改修塗材 E	・	・平たん状
	・可とう系改修塗材 R E	・	・さざ波状
仕上塗材	・可とう系改修塗材 C E	・	・ゆず肌状
・マステック塗材	・A種	・	凸部処理 ・行う
	・B種	・	仕上材 ・アクリル樹脂エマルジョン ※つや有合成樹脂エマルジョンペイント

 外壁用塗膜防水塗 [4.1.5]
 仕上げの形状 ・ 工法 ・
 外壁用塗膜防水塗の耐蝕性 ※JIS A 6909の耐蝕性 1種相当
 下地劣化補修材の適用 ・適用する ・適用しない
 吹付け工法の仕様材の種類 ・ 所要量 (kg/m²)
 外壁用仕上塗材の種類 ・ 所要量 (kg/m²)

7. 塗装改修工事

1. 材料 [7.1.3]
 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆

2. 塗装業者 [7.1.3]
 防火材料
 ・防火用の壁、天井仕上げは防火材料とする。
 ・次の箇所を除き防火材料とする (箇所)

3. 下地調整 [7.2.1][表7.2.1~7.2.7]
 ・塗装工事および仕上り塗材仕上げの塗り面積の合計が概ね500m²以上の工事、または塗装専門業者が元請業者である工事
 ※日本塗装工業会の会員 (「日本塗装工業会指導要領」に基づき、指導員の指導を受けること。)
 ・上記に該当しない工事
 ※監督員の承諾する業者

4. 錆止め塗料塗 [7.2.1][表7.2.1~7.2.7]
 既存塗膜の除去範囲 (塗替えてR種の場合) [7.2.1][表7.2.1~7.2.7]
 ※塗替え面積の30% ・図示
 下地調整 [7.2.2~7.2.7][表7.2.1~7.2.7]

下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修
	塗替え	新規	
木部	※R B種	・ R A種 ・ R B種	
鉄鋼面	※R B種	・ R A種	
垂鉛めっき鋼面	※R B種	・ R A種	
垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※R B種	・ R C種	
モルタル、プラスター面	※R B種	・ R A種 ・ R B種	・行う
コンクリート、ALCパネル面	※R B種	・ R A種 ・ R B種	・行う
コンクリート、押出成形セメント板面	・	・ R A種 ・ R B種	・行う
せっこうボード、その他ボード面	※R B種	・ R A種 ・ R B種	

 錆止め塗料塗りの種類 [7.3.2~7.3.3][表7.3.1~7.3.4]

鉄鋼面	塗替え		塗料		工程	
	屋内 (EP-G以外)	屋外	塗替え	※ A種 1種	※ C種	※ A種
			新規鉄鋼面見え掛け	※ A種 1種	・	※ A種
			新規鉄鋼面見え隠れ	※ A種 1種	・	※ B種
	屋内 (EP-G)		塗替え	※ B種		※ C種
			新規鉄鋼面見え掛け	※ B種		※ A種
			新規鉄鋼面見え隠れ	※ B種		※ B種
	垂鉛めっき鋼面	屋内 (EP-G以外)	塗替え	※ A種		※ C種
		屋外	新規鉄鋼面	※ A種		※ A種 ・ B種
			新規鋼製建具	※ A種		※ A種
		屋内 (EP-G)	塗替え	※ C種		※ C種
			新規鉄鋼面	※ C種		※ A種 ・ B種

5. 塗装 [7.4.2~7.14.2][表7.4.1~7.14.1]

塗装の種類	塗装面	工程	
		塗替え	新規
・合成樹脂調合ペイント塗り	木部	※B種	※A種 (外部) ※B種 (内部)
塗装の種類 ※1種 ・ 2種	鉄鋼面	※B種	・ A種 ・ B種
	垂鉛めっき鋼面	※B種	※B種
	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種
・クリアラッカー塗り	木部	※B種	
・フタル酸樹脂エナメル塗り	木部、鉄鋼面、垂鉛めっき鋼面		
・アクリル樹脂系非水分散系塗料	屋内のコンクリート、モルタル面	※B種	
・耐水性塗料塗り	鉄鋼面 上塗り等級 () 級	※B種	・ ※A種
	垂鉛めっき鋼面 上塗り等級 () 級	※B種	・ ※A種
	コンクリート面	・	
	押出成形セメント板面	・	
・つや有り合成樹脂エマルションペイント塗り	コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード面等	※B種	・ A種 ・ B種
・合成樹脂エマルションペイント塗り	屋内木部	※B種	※A種
	屋内鉄鋼面	※B種	・ A種 ・ B種
	屋内垂鉛めっき鋼面	※B種	・ A種 ・ B種
	コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード面等	※B種	・ A種 ・ B種
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り	コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード面等	※B種	・ A種 ・ B種
	下地調整 R B種	※A種	
	下地調整 R C種	※C種	
・ウレタン樹脂ワニス塗り	木部	※B種	
・オイルステイン塗り	木部 塗料 (・油性・水性)		
・木材保護塗料塗り	木部	※B種	

合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類 ※1種 [7.4.2]
 つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、プラスター面、[7.9.2] せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしめ止め
 ※改修特記仕様書表7.9.10の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする
 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め
 ※改修特記仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする

8. あと施工アンカー工事 [8.2.4]
 1. あと施工アンカーの材料 [8.2.4]

金属材料	呼び径 (mm)	埋込深さ (mm)	引張耐力 (kN)	せん断耐力 (kN)	備考
○セッ方式					
※本体打込み式改良型					

 接合筋の種類、径、長さ ※図示
 ・接着系

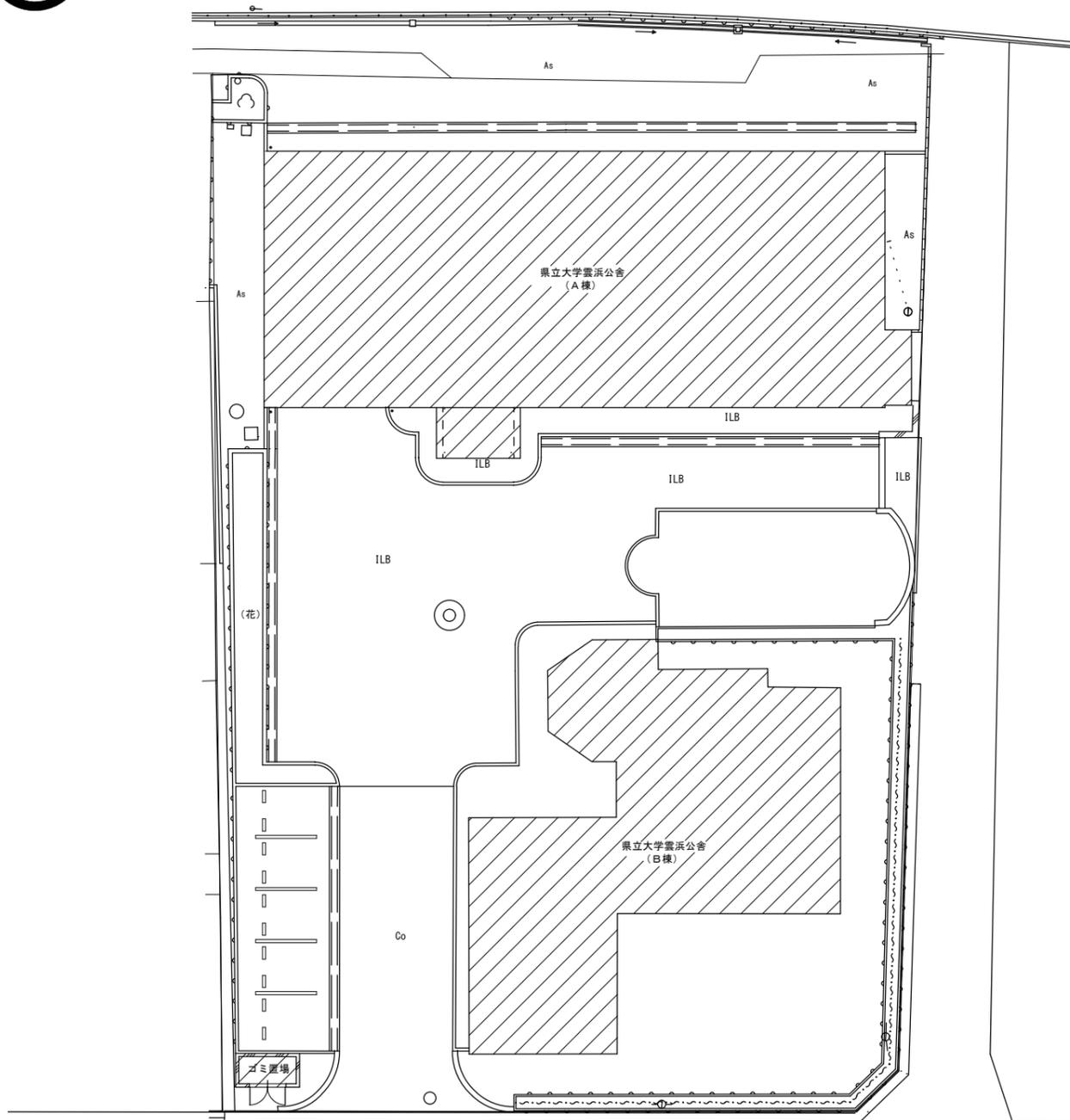
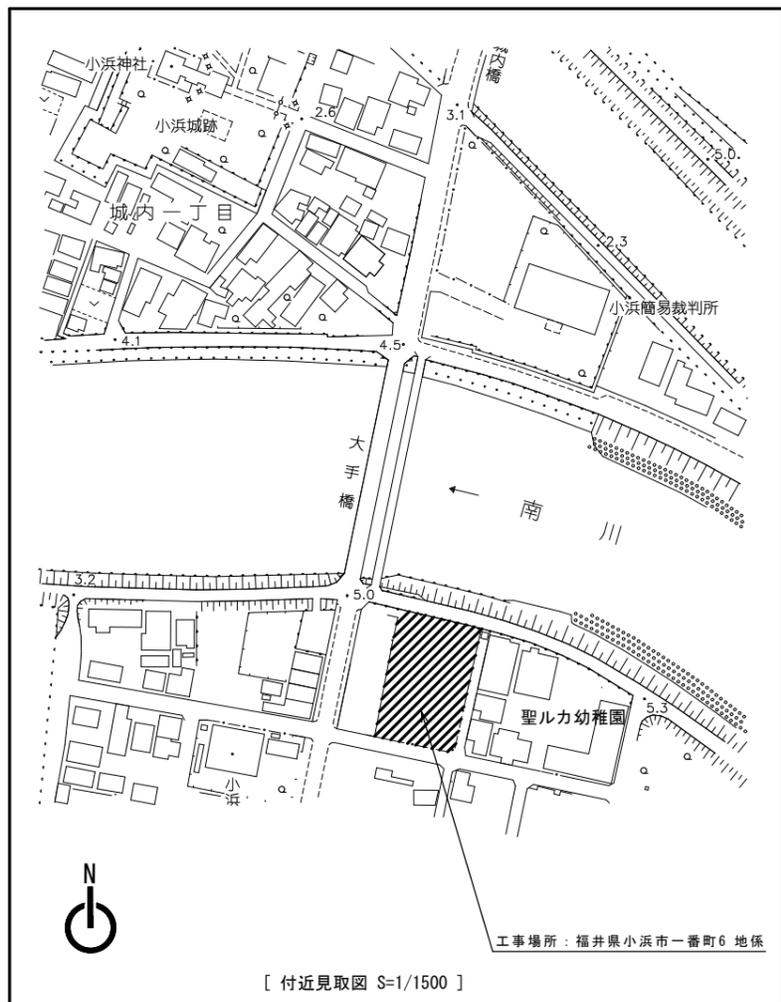
種類	呼び径 (mm)	埋込深さ (mm)	引張耐力 (kN)	せん断耐力 (kN)
※カプセル式 回転・打撃式				

 アンカー筋の径および埋込み深さ ※図示
 接着剤の品質 ※有機系 ・ 無機系
 アンカー筋の種類 ※表8.2.1の異形種類 ・ 図示
 アンカー筋の新設壁内への定着長さ ※頭部ナット付き 20d
 ・ 頭部ナット無し 30d (dはアンカー筋径)

2. あと施工アンカーの確認試験 [8.2.4]
 性能確認試験 [8.2.4]
 ※実施しない
 ・実施する (試験方法及び試験数 ・ 図示)
 施工確認試験 [8.12.7]
 ※実施する
 試験方法 ※引張試験 ・
 確認強度 ※図示 ・
 ・実施しない
 穿孔前の埋込み配管等の調査 [8.12.4]
 ※鉄筋探知器 (金属探知器) により調査し、鉄筋、配管類の位置に墨出を行う
 ・ はつり出しによる

3. シアコネクタ [8.7.8]
 現場打ちコンクリート壁の打増部に用いる既存部とのシアコネクタ
 種類 ※金属拡張系あと施工アンカーの異形筋アンカー
 径 (mm) ※D10
 長さ (mm) ※8d (d:シアコネクタの径)
 埋込み深さ (mm)
 間隔 (mm) ※500×500
 シアコネクタとセパレーターの兼用 [8.7.8]
 ※兼用してもよい ・ 兼用しない

4. 穿孔機械 [8.7.8]
 ・ハンマードリル
 ※低騒音、低振動型穿孔機
 (ダイヤモンドコアドリル、ハイブリッドコアドリル、ミストドリル、ソノドリル等)



特記事項

 : 工事対象建物を示す。



京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田1-1号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録第イ-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和5年7月

工事名称
 雲浜公舎 屋根・外壁改修工事

図面名称
 配置図・付近見取図

縮尺
 1/150・1500

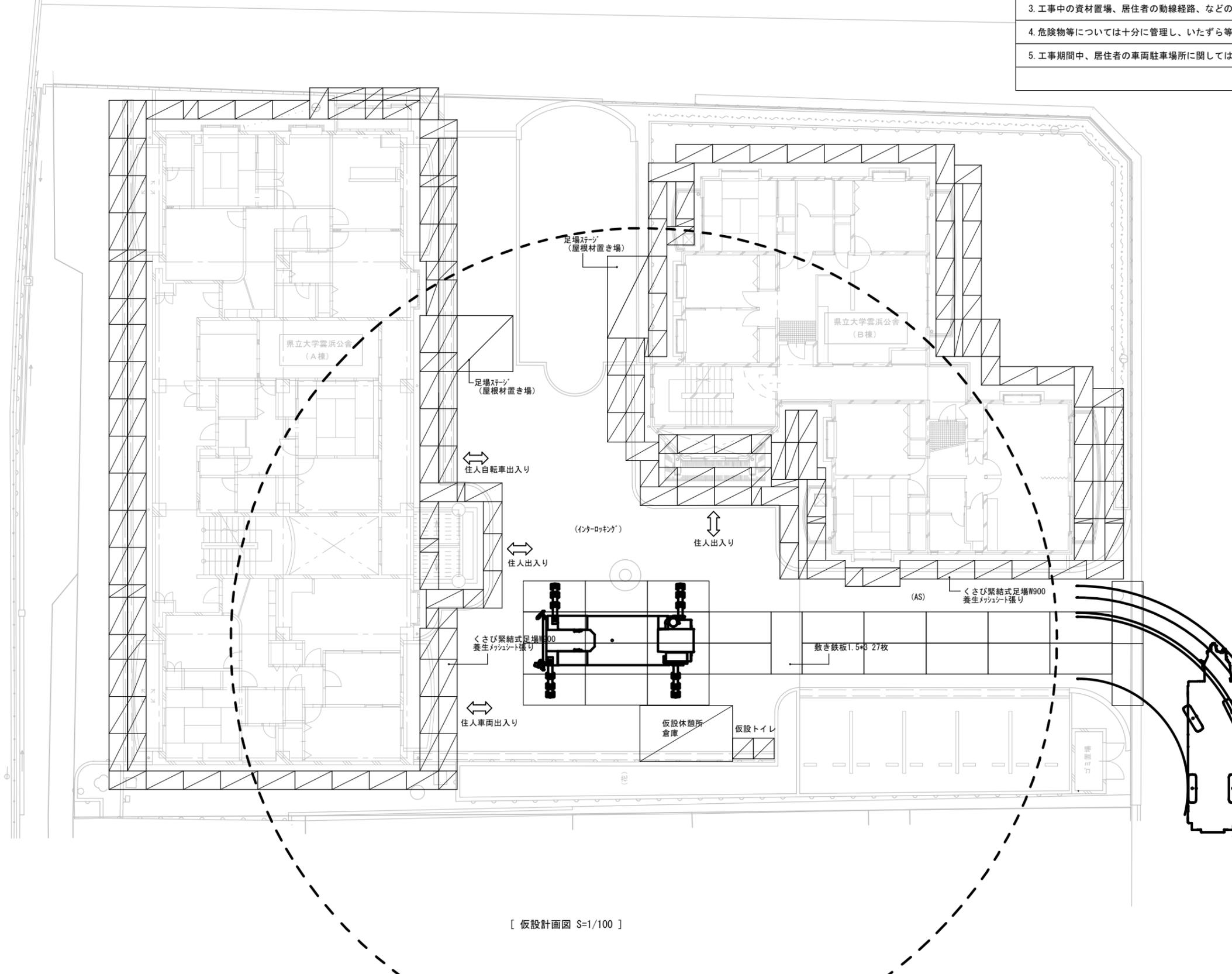
図面番号

A 04 / 30

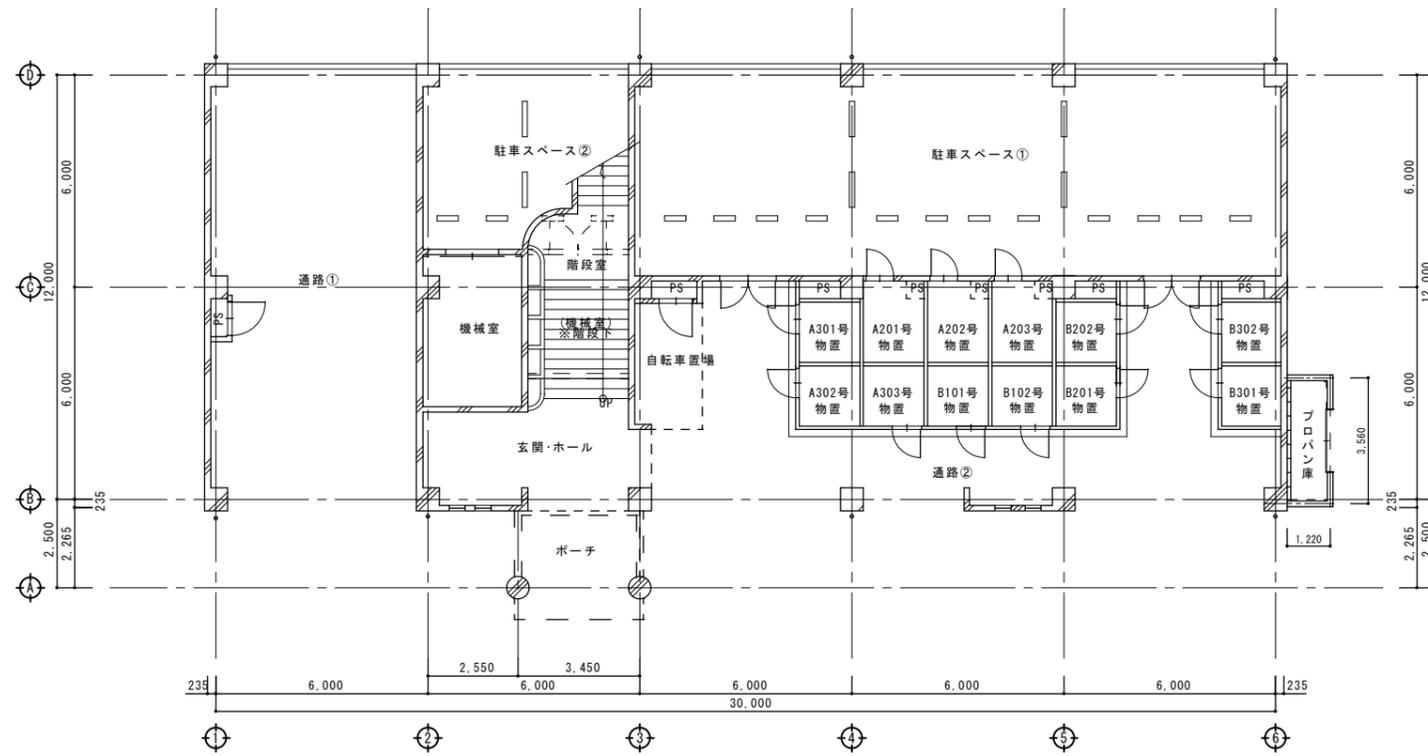


仮設工事特記事項

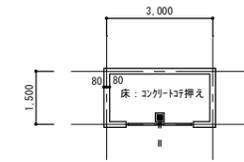
1. 本仮設計画は最低限度のものを示すものであり、作業内容、天候等により近隣住民、道路通行人（車）等に対し影響のある場合には受注者の責任に於いて速やかに対応すること。
2. 施工状況により仮囲い等の盛替えが生じた場合は受注者が責任を持って対応すること。
3. 工事中の資材置場、居住者の動線経路、などの仮設計画については監督員と協議を行い承諾を得ること。
4. 危険物等については十分に管理し、いたずら等を発生させないように保管を行うこと。
5. 工事期間中、居住者の車両駐車場所に関しては監督員に確認の上計画すること。



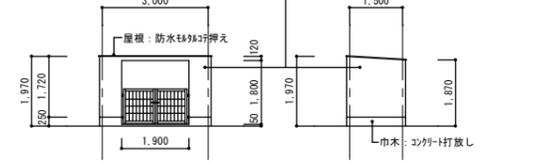
[仮設計画図 S=1/100]



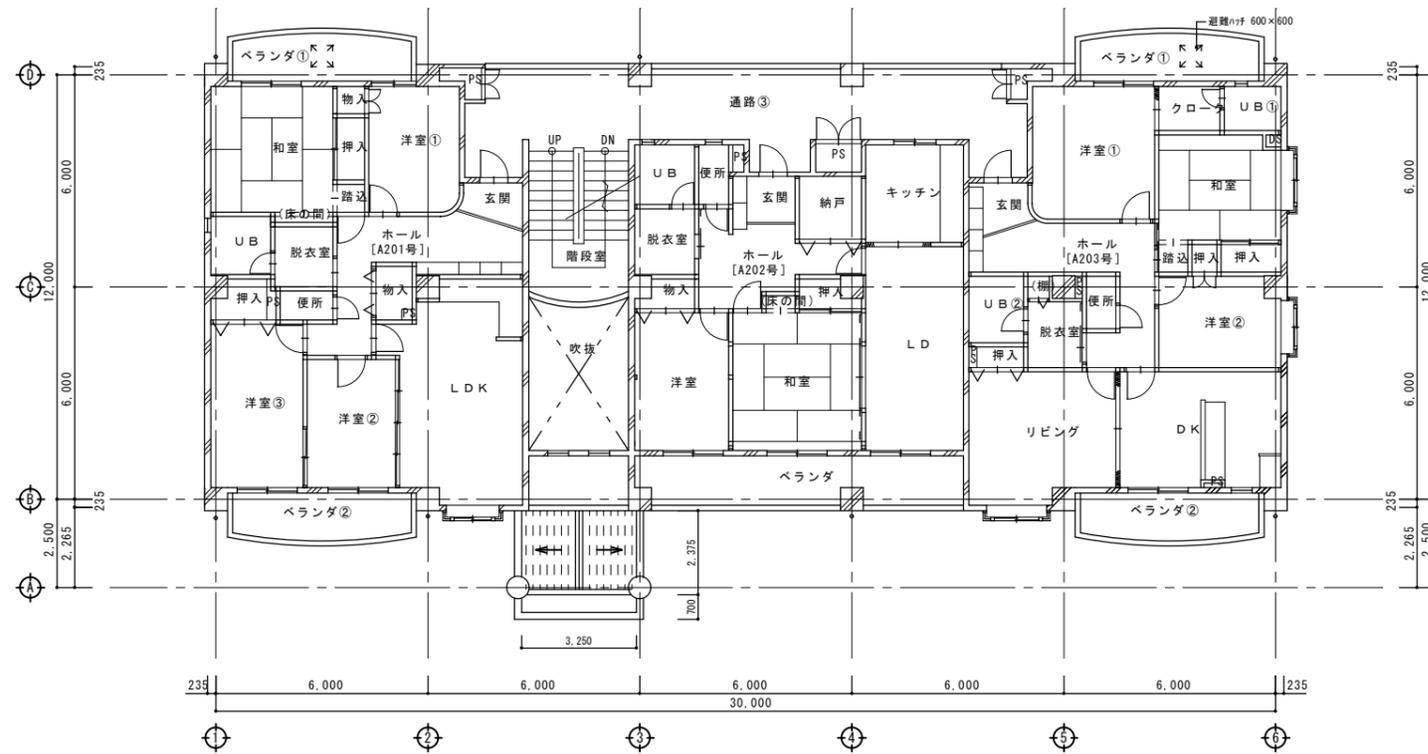
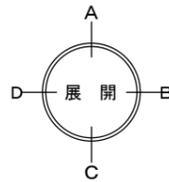
[1階平面図 S=1/100]



ゴミ置き場
(平面図 S=1/100)



ゴミ置き場
(立面図 S=1/100)

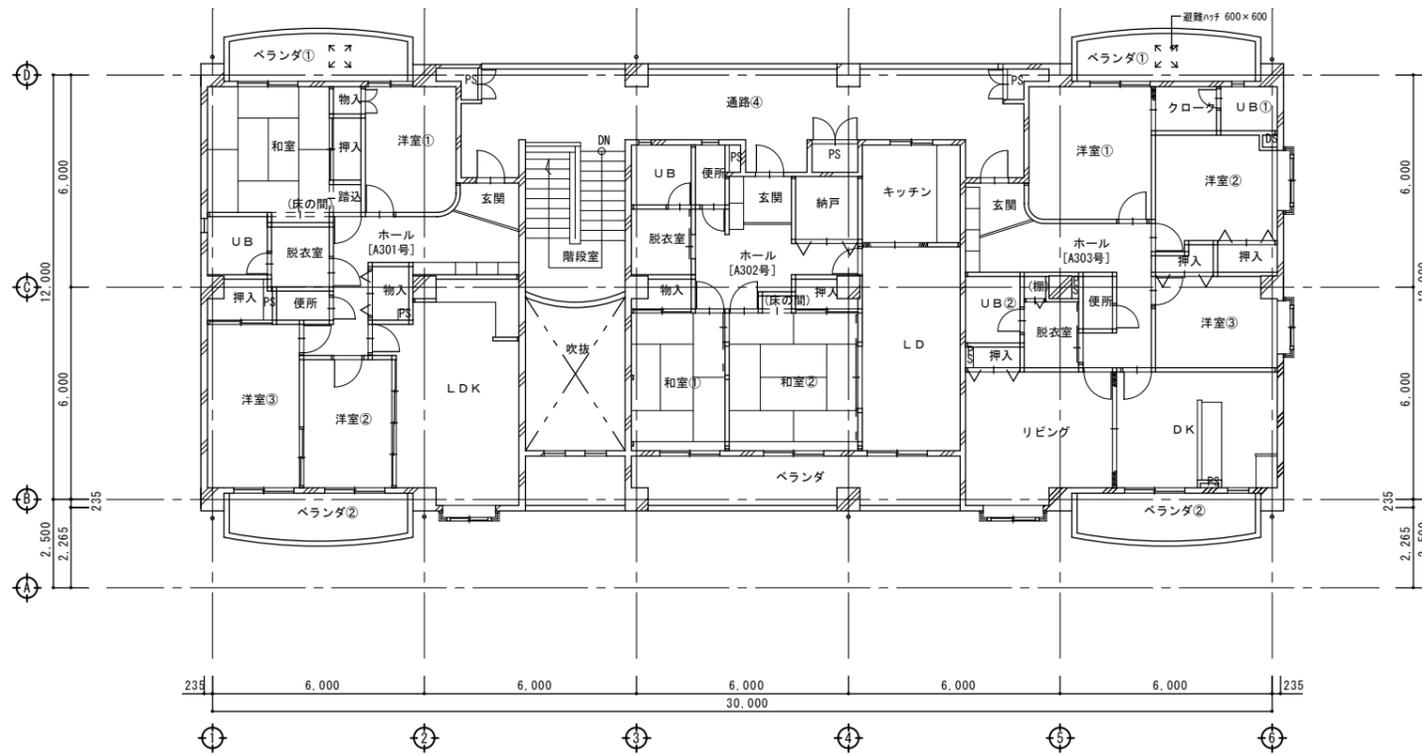


[2階平面図 S=1/100]

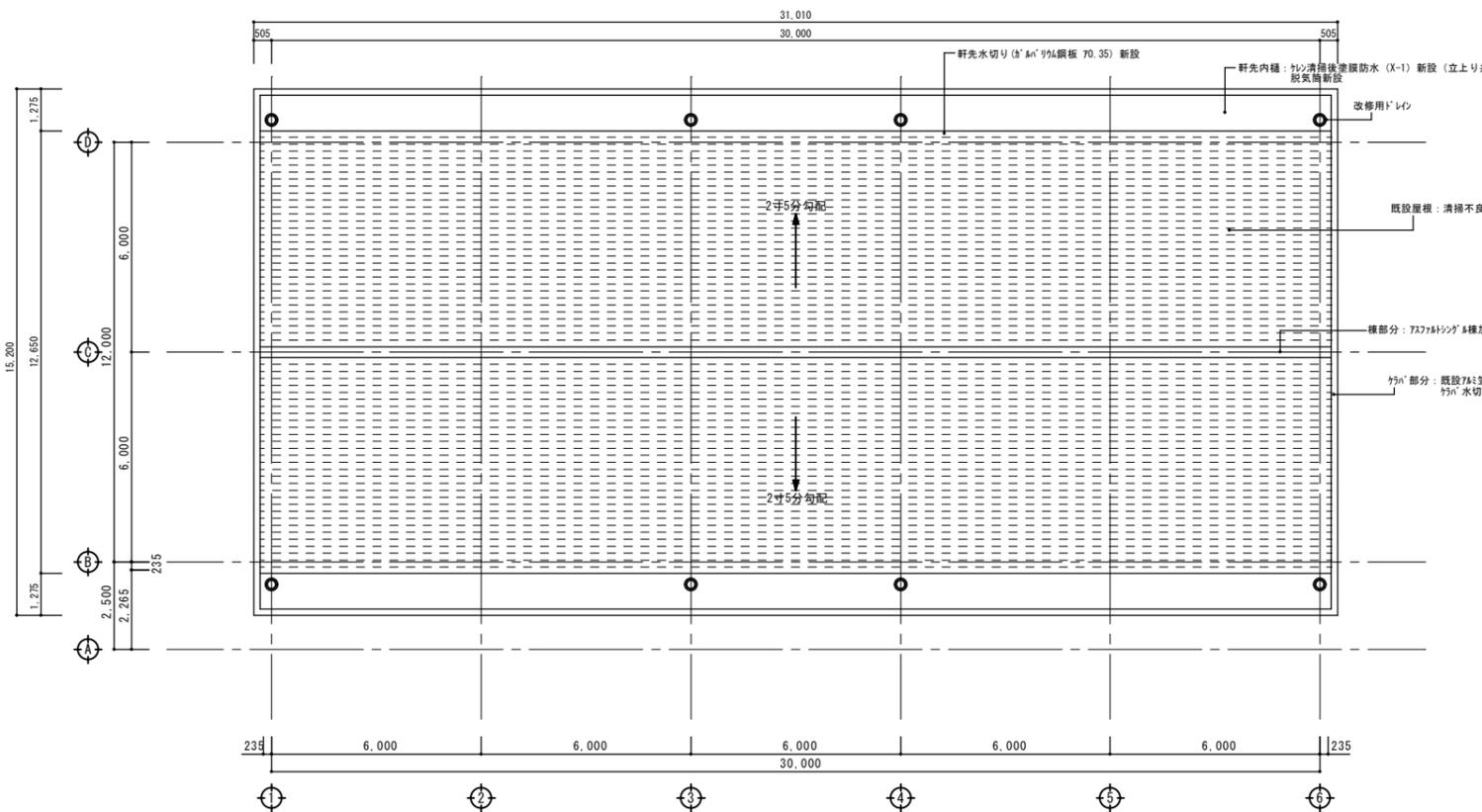
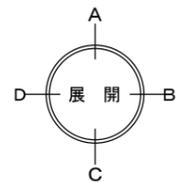
■ 壁面調査 (目視、打診調査)

改修項目

- 既設屋根: アスファルトシングル葺き → 清掃不良箇所撤去後 アスファルトシングルかぶせ工法
- 既設屋根軒先内樋: アスファルト防水 (D-1) → クレン清掃後 塗膜防水新設
- 既設外壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → クレン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
- 既設外壁: マルマ下地 磁器質タイル貼り → 水洗い浮き部分補修
- 既設共用部通路等壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → クレン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
- 既設外部スチール建具 SOP塗装 → 枠周りに既設シーリング撤去後シーリング新設
- 既設外部7mm製建具 → 7mm建具クレン清掃 既設周囲シーリング撤去後シーリング新設
- 既設壁樋: VP φ100 VE塗装 → クレン清掃 下地調整後耐候性塗料 (DP) 新設、取付金物点検後一部改修
- 既設共用部天井 → クレン清掃 下地調整後EP塗装新設



[3階平面図 S=1/100]



[屋根伏図 S=1/100]

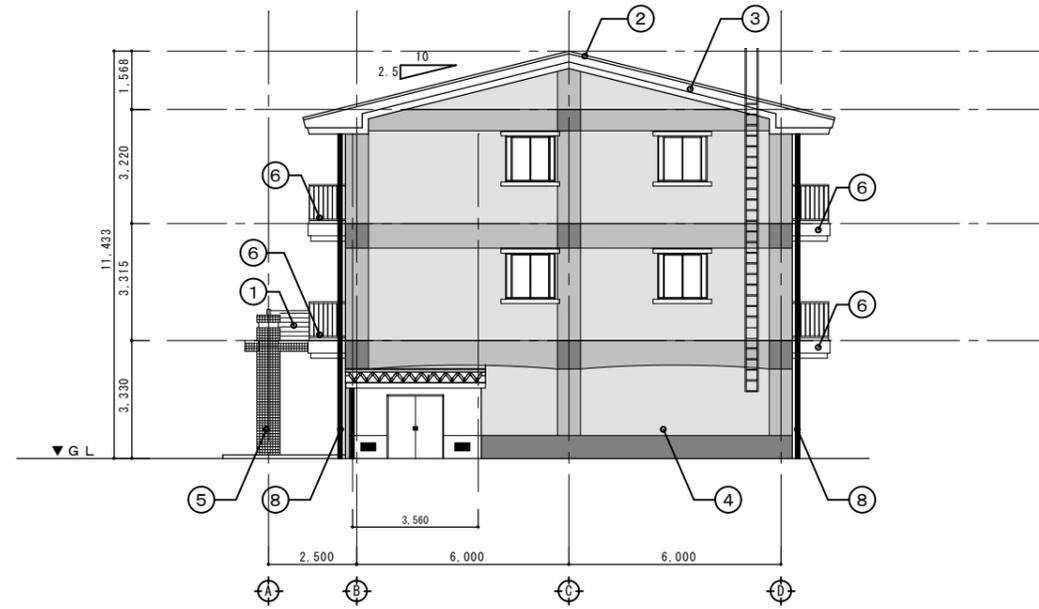
■ 壁面調査 (目視、打診調査)

改修項目

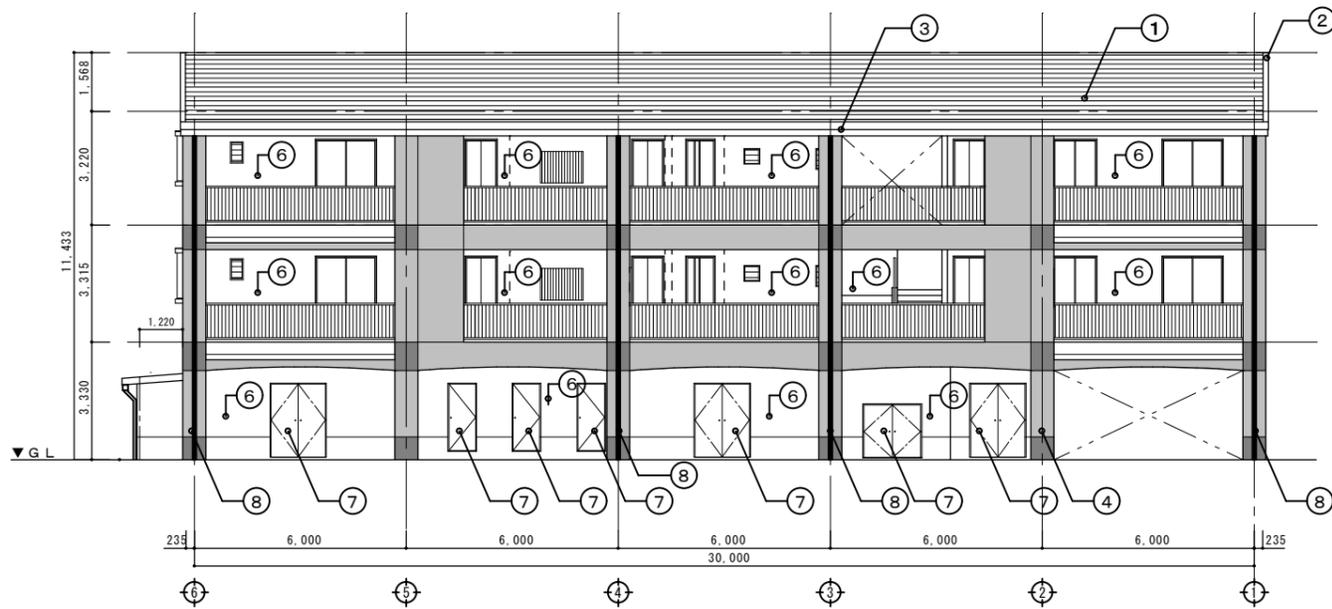
- 既設屋根: アスファルトシングル葺き → 清掃不良箇所撤去後 アスファルトシングルかぶせ工法
- 既設屋根軒先内樋: アスファルト防水 (D-1) → クレソ清掃後 塗膜防水新設
- 既設外壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → クレソ清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
- 既設外壁: モルタル下地 磁器質タイル貼り → 高圧洗浄浮き部分補修
- 既設共用部通路等壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → クレソ清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
- 既設外部スチール製建具 SOP塗装 → 枠周り既設シーリング撤去後シーリング新設
- 既設外部アルミ製建具 → アルミ建具クレソ清掃 既設周囲シーリング撤去後シーリング新設
- 既設壁樋: VP φ100 VE塗装 → クレソ清掃 下地調整後耐候性塗料 (DP) 新設、取付金物点検後一部改修
- 既設共用部天井 → クレソ清掃 下地調整後EP塗装新設



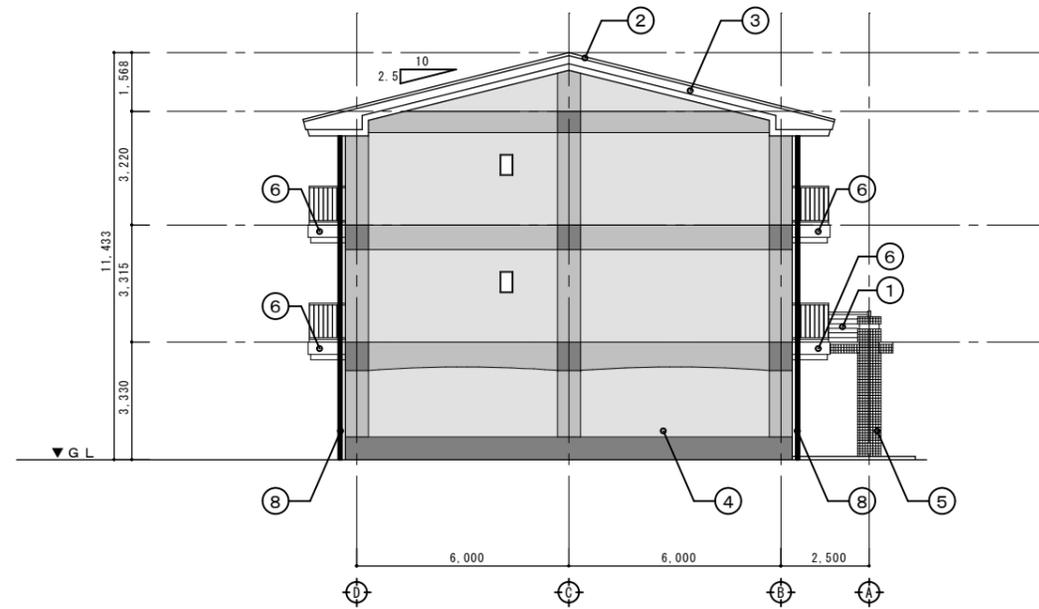
[南側立面図 S=1/100]



[東側立面図 S=1/100]



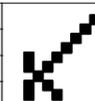
[北側立面図 S=1/100]



[西側立面図 S=1/100]

仕上表

符号	改修前	改修後
①	屋根：アスファルトシングル葺き（勾配2.5/10）	既設屋根 清掃不良箇所撤去後アスファルトシングルかぶせ工法
②	ケラバ 水切り：7}木押え	既設7}木取外し後 アスファルトシングルかぶせ工法 ケラバ 水切り（ガルバリウム鋼板 70.35）新設 後 7}木再取付
③	軒先：コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケレン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE（フッ素系）新設
④	外壁：モルタル下地 50角磁器質タイル貼り	既設タイル水洗い 浮き部分改修
⑤	丸柱：モルタル下地 50角磁器質タイル貼り	既設タイル水洗い 浮き部分改修
⑥	通路壁：コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケレン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE（フッ素系）新設
⑦	スチール建具：SOP	既設周囲シーリング 撤去後シーリング（変性シリコン）新設
⑦}	7}建具	既設7}建具ケレン清掃、既設周囲シーリング 撤去後 シーリング（変性シリコン）新設
⑧	縦樋：VP φ100 VE塗装 SUS摺り金物 @1.500 最上部掃除口	既設縦樋 ケレン清掃（金物共）下地調整 耐候性塗料（DP）新設 取付金物点検後一部改修



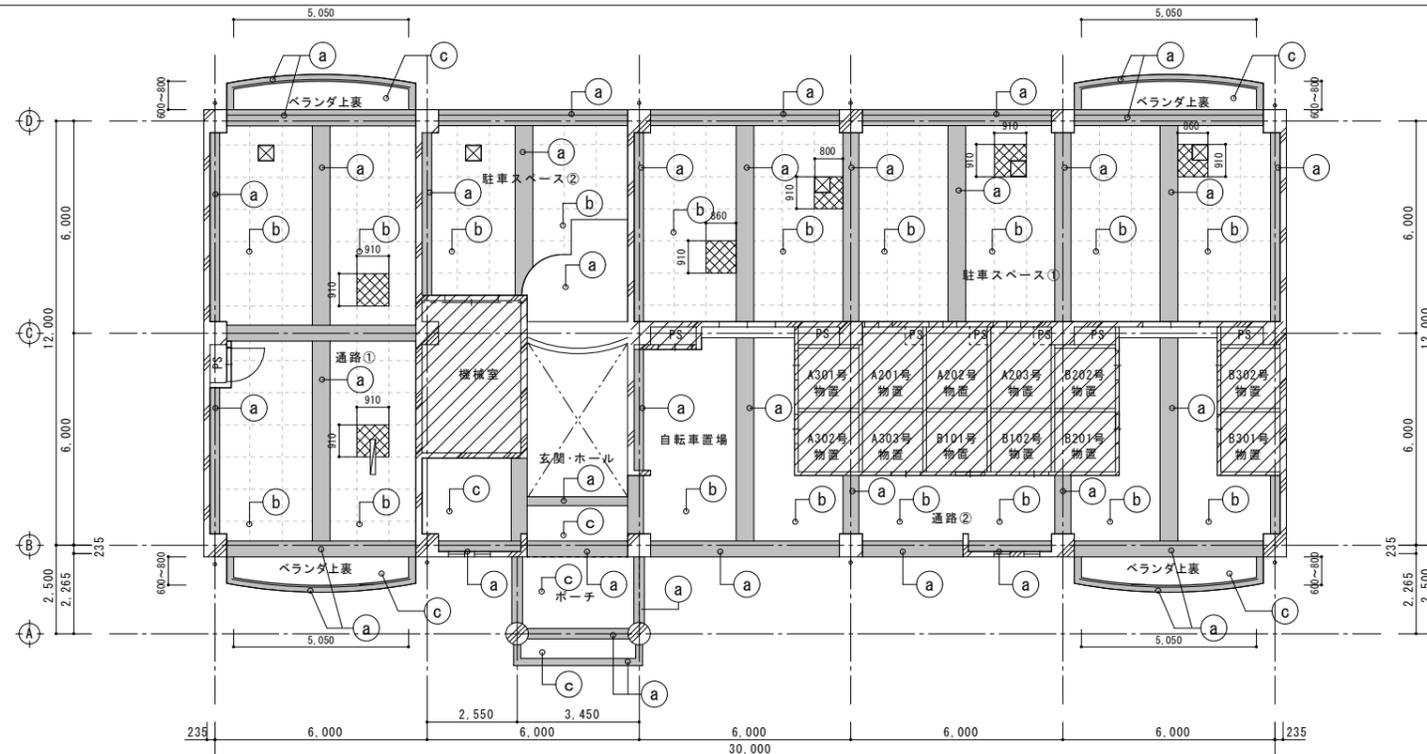
京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録第1-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和5年7月

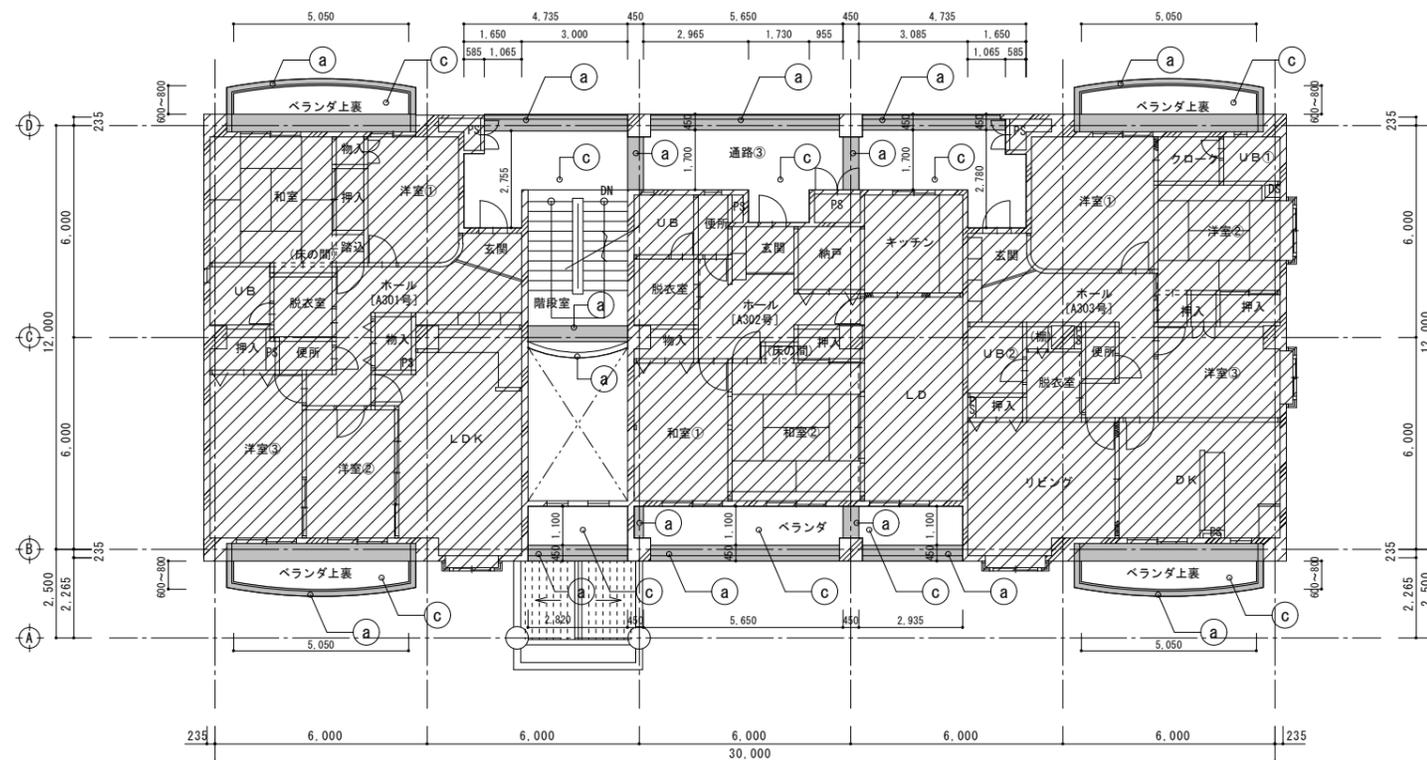
工事名称
 雲浜公舎 屋根・外壁改修工事
 図面名称
 立面図（A棟）

縮尺
 1/100

図面番号
 A 08 / 30



[1階天井伏せ図 S=1/100]

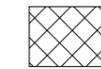


[2階天井伏せ図 S=1/100]

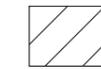
仕上表

符号	改修前	改修後
a	梁型：コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケン清掃後高圧洗浄劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE（フッ素系）新設
b	天井：LGS25下地 ケイカル板 t6 目隠し貼り トップコート吹付	既設ケイカル板の上 ケン清掃 下地調整 EP塗装（一部ケイカル板張替え 石綿含有形成板とみなして撤去処分）
c	天井：LGS25下地 PB9.5+岩綿吸音板 t9貼り	既設岩綿吸音板の上 ケン清掃 下地調整 EP塗装

凡例



:天井材張替え部分を示す。



:改修対象範囲外



:梁型部分を示す

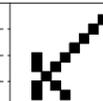


:天井点検口を示す。□450角



:天井埋込ベースライトを示す。

※天井点検口とベースライトは再利用とする。



京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録第1-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和5年7月

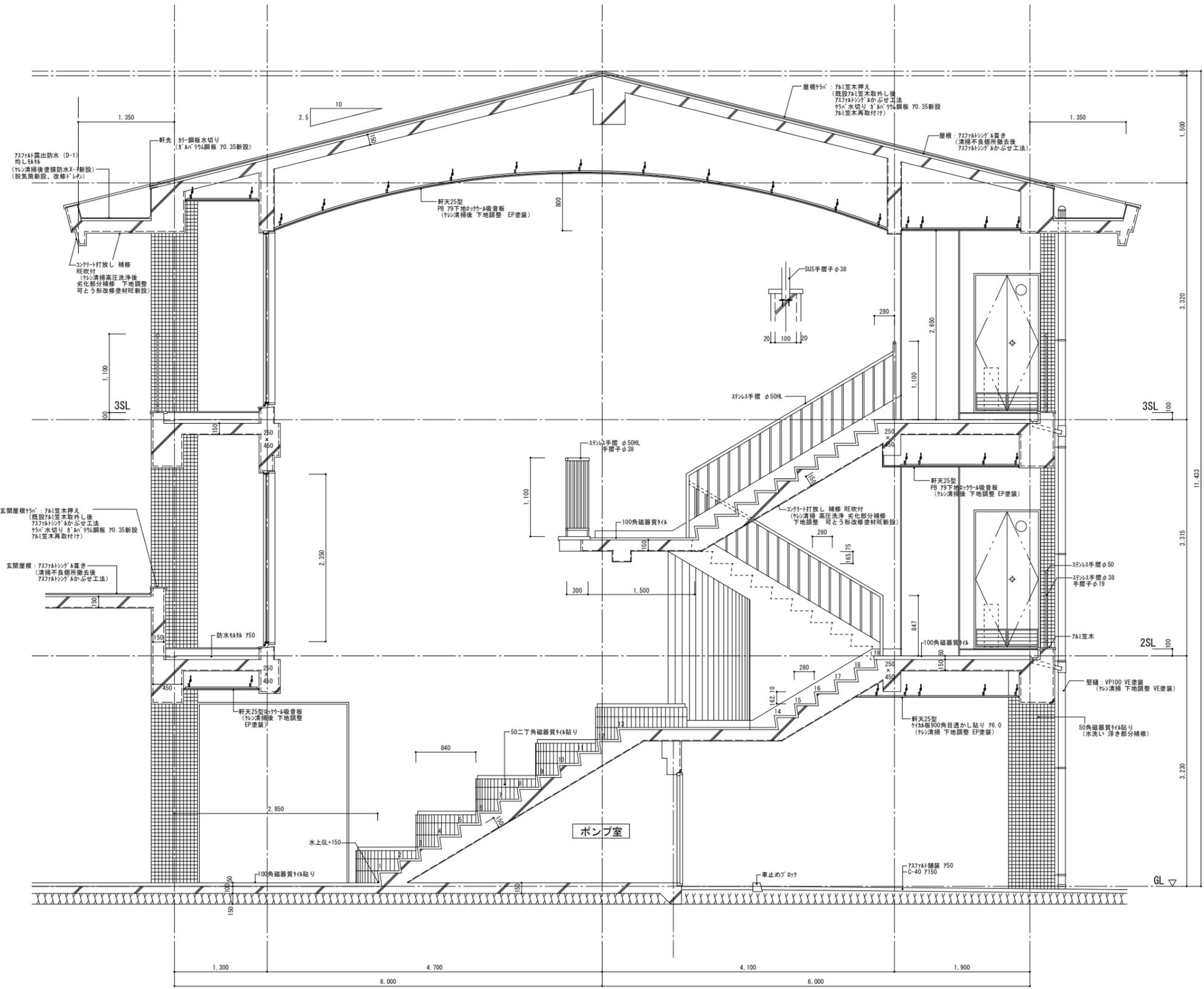
工事名称
 雲浜公舎 屋根・外壁改修工事
 図面名称
 1階・2階天井伏せ図 (A棟)

図面番号
 A 09 / 30
 縮尺
 1/100

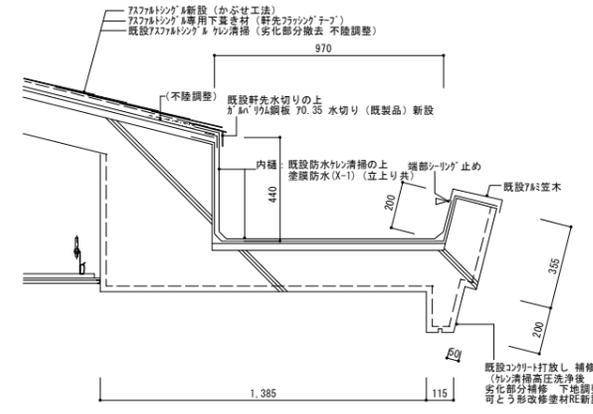
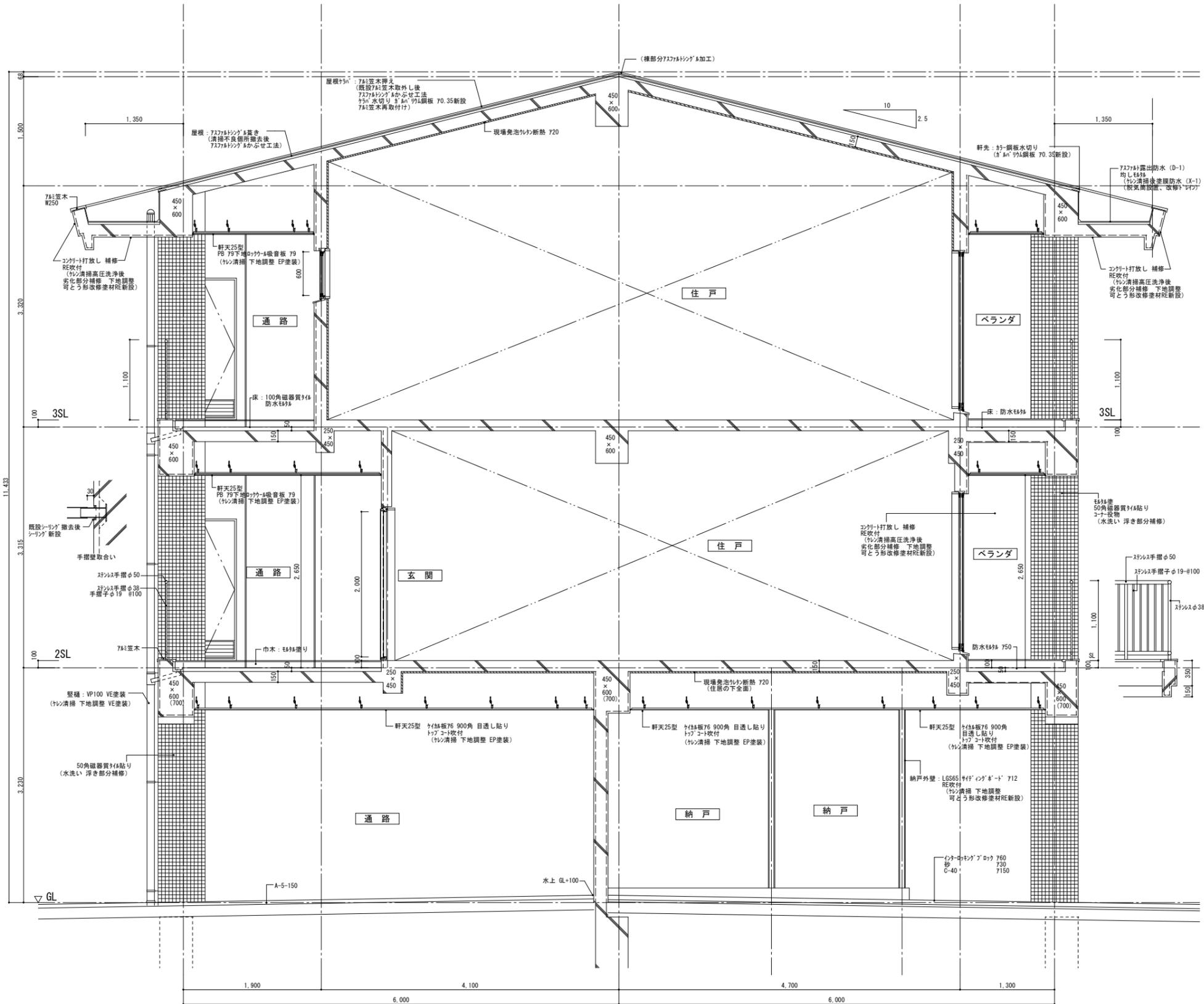
記号・数量	$\frac{1}{SD} \times 6$ (玄関ドア)	$\frac{3}{SD} \times 6$ (通路PS)	$\frac{4}{SD} \times 2$ (通路PS)	$\frac{5}{SD} \frac{5a}{SD} \times 4$ (駐車スペース、機械室)	$\frac{6}{SD} \times 3$ (駐車スペース)	$\frac{1}{AD} \times 9$ (1階通路物置)
形状						
形式	片開きフラッシュド7	両開きPS7	片開きPS7	両開きフラッシュ戸 (常閉甲種防火戸)	片開きPS7	片開きフラッシュド7
見込	枠80、扉35	33	33	70	33	70
材質・仕上	スチール 塩ビ化粧シート	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	7&8in シルバー
硝子						
備考 (改修内容)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリーニング

記号・数量	$\frac{1}{A} \times 8$ (各部屋)	$\frac{2}{A} \times 0$ (各部屋)	$\frac{3}{A} \times 2$ (各部屋)	$\frac{4}{A} \times 16$ (各部屋)	$\frac{6}{A} \times 2$ (各部屋)	$\frac{1}{G} \times 4$ (1階玄関ホール、通路)
形状						
形式	そで付引違い窓 (出窓)	引違い窓	引違い窓	引違いペア窓	引違いペア窓	ガラスロック FIX
見込	70	70	70	70	70	
材質・仕上	7&8in シルバー					
硝子	t6.8 透明網入りガラス	透明ガラス	透明ガラス	透明ガラス、t6.8網入り透明ガラス	t5透明ガラス	ガラスロック t120
備考 (改修内容)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリーニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 (両面) サックリーニング (両面)				

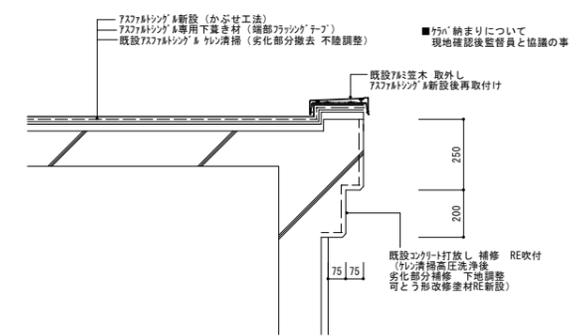
記号・数量	$\frac{1}{Aj} \times 2$ (便所)	$\frac{2}{Aj} \times 6$ (UB)	$\frac{3}{Aj} \times 2$ (DK)	$\frac{1}{AF} \times 2$ (階段室)	\times	\times
形状						
形式	ジャロジ-窓	ジャロジ-窓	ジャロジ-窓	FIX窓		
見込	70	70	70	70		
材質・仕上	7&8in シルバー	7&8in シルバー	7&8in シルバー	7&8in シルバー		
硝子	t6.8 型網入りガラス	t6.8 型網入りガラス	t6.8 型網入りガラス	フィルム圧着合ガラス t3透明ガラス		
備考 (改修内容)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリーニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリーニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリーニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 (両面) サックリーニング (両面)		



■ 既設仕上げ内容
 下段 () 内 改修内容



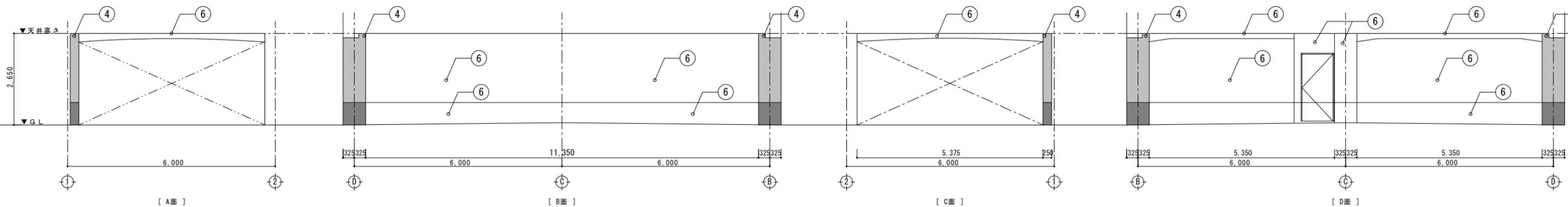
軒先部分詳細図 1/15



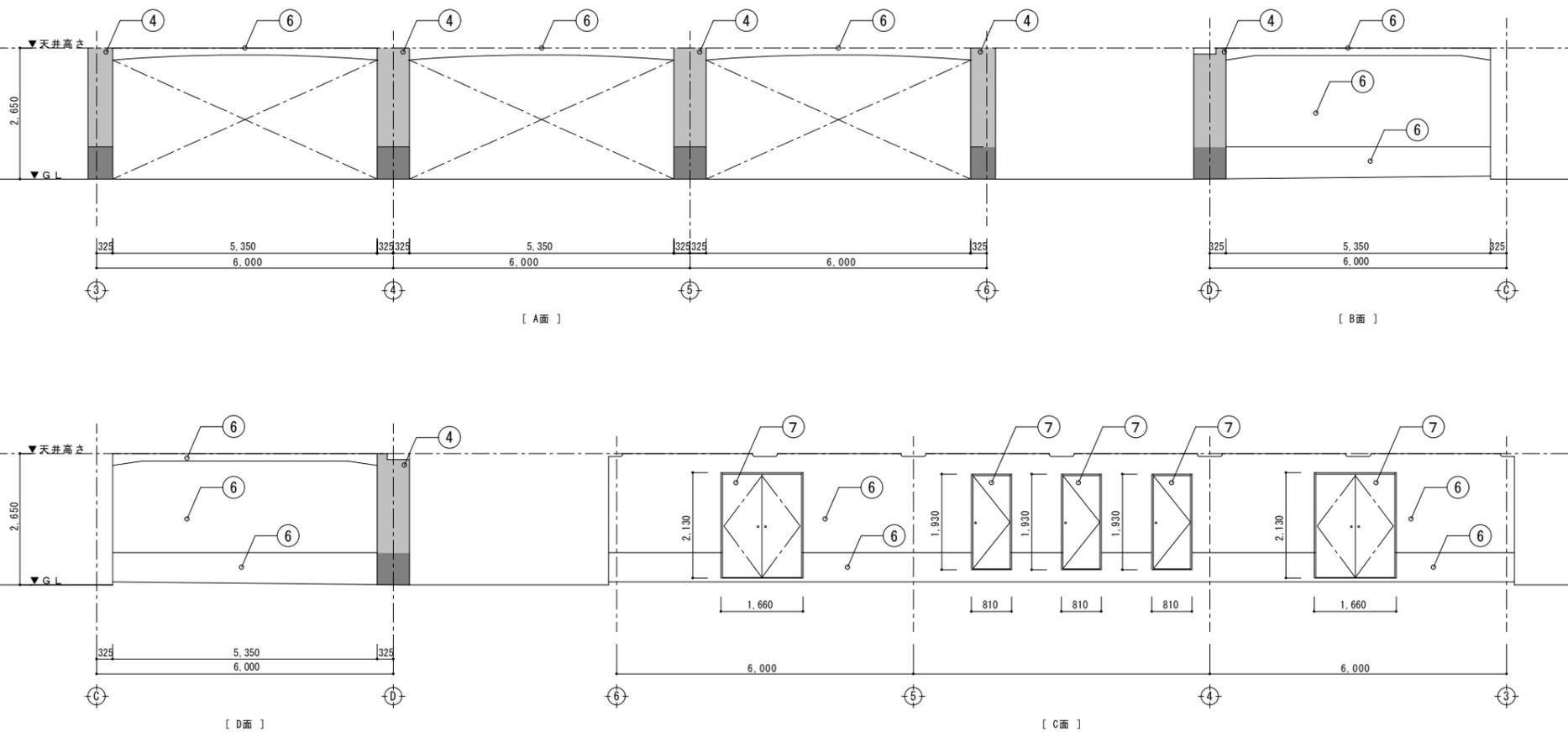
屋根ケバ部分詳細図 1/15

■ 既設仕上内容
下段 () 内 改修内容

通路①

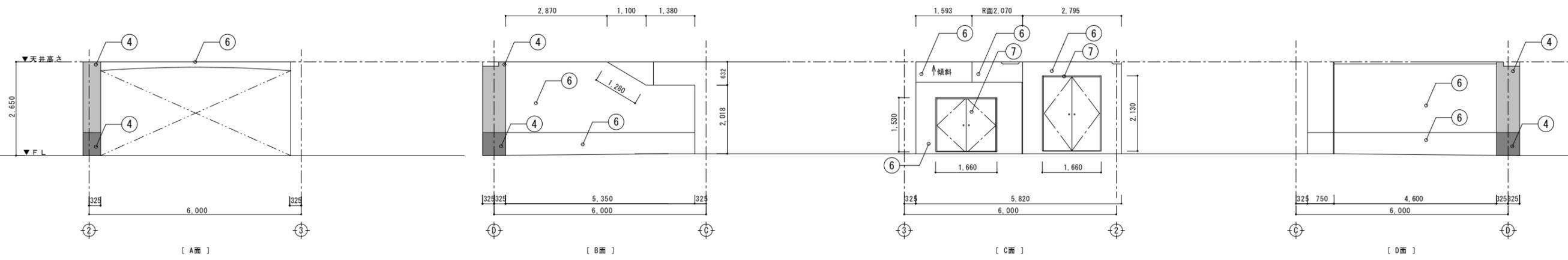


駐車スペース①

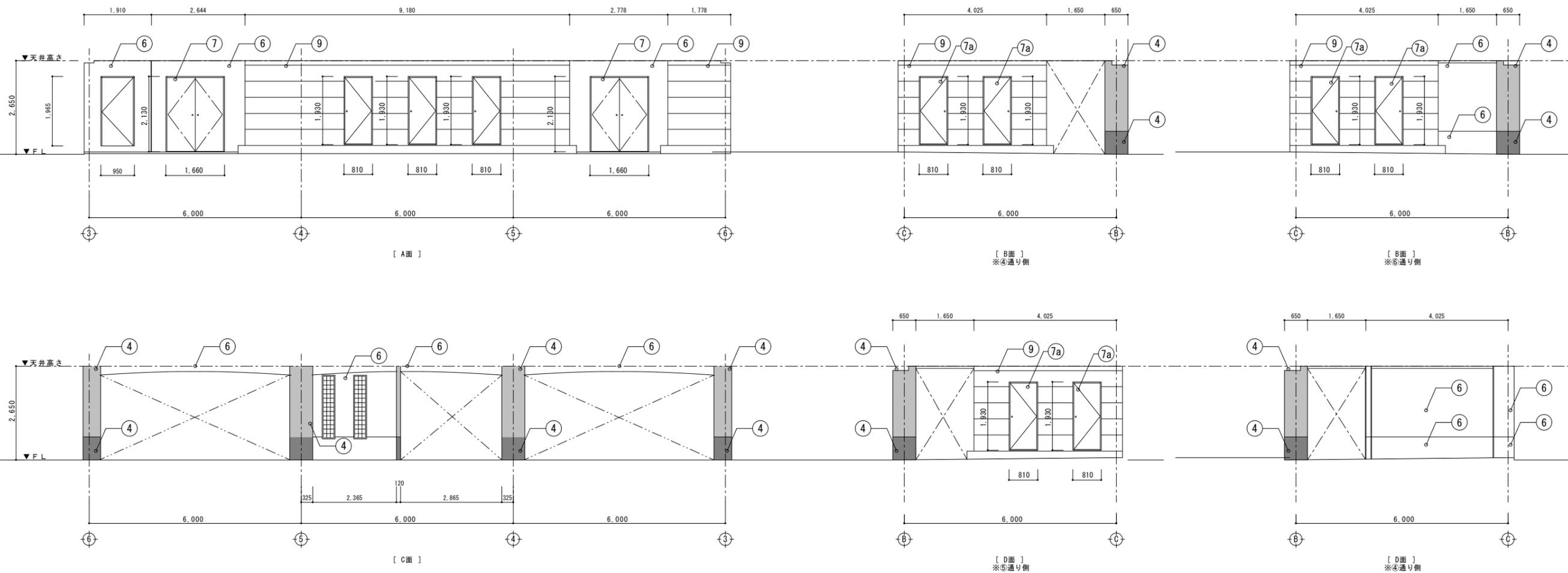


■ 仕上げ番号は立面図の番号に準ずる。

駐車スペース②



通路②



凡例

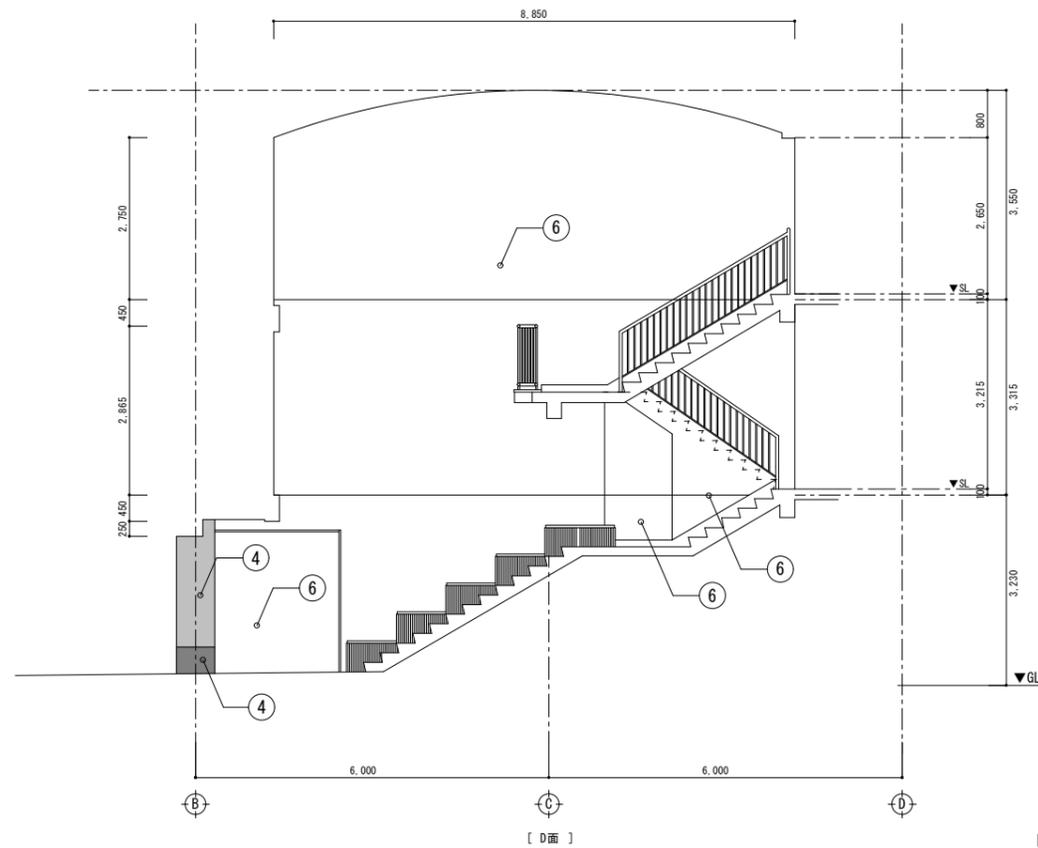
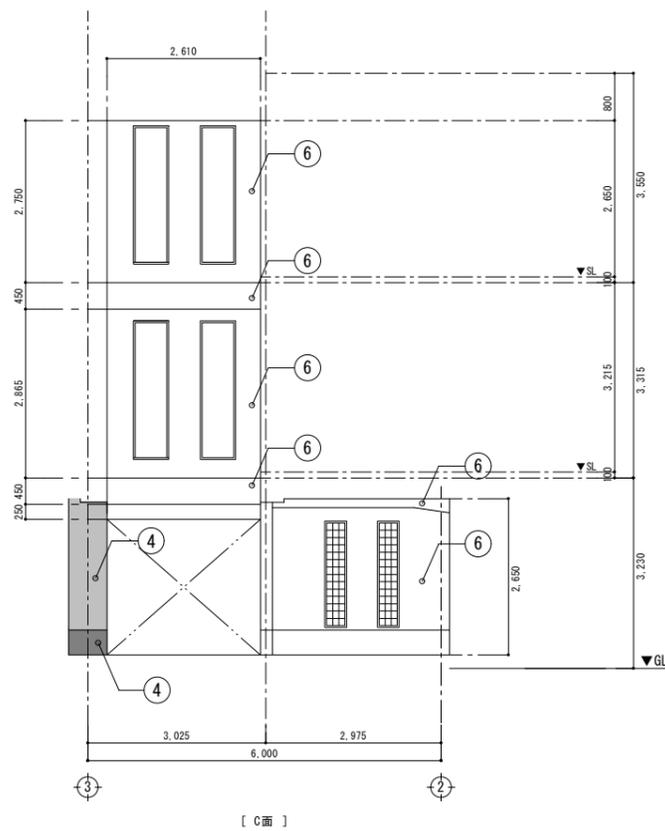
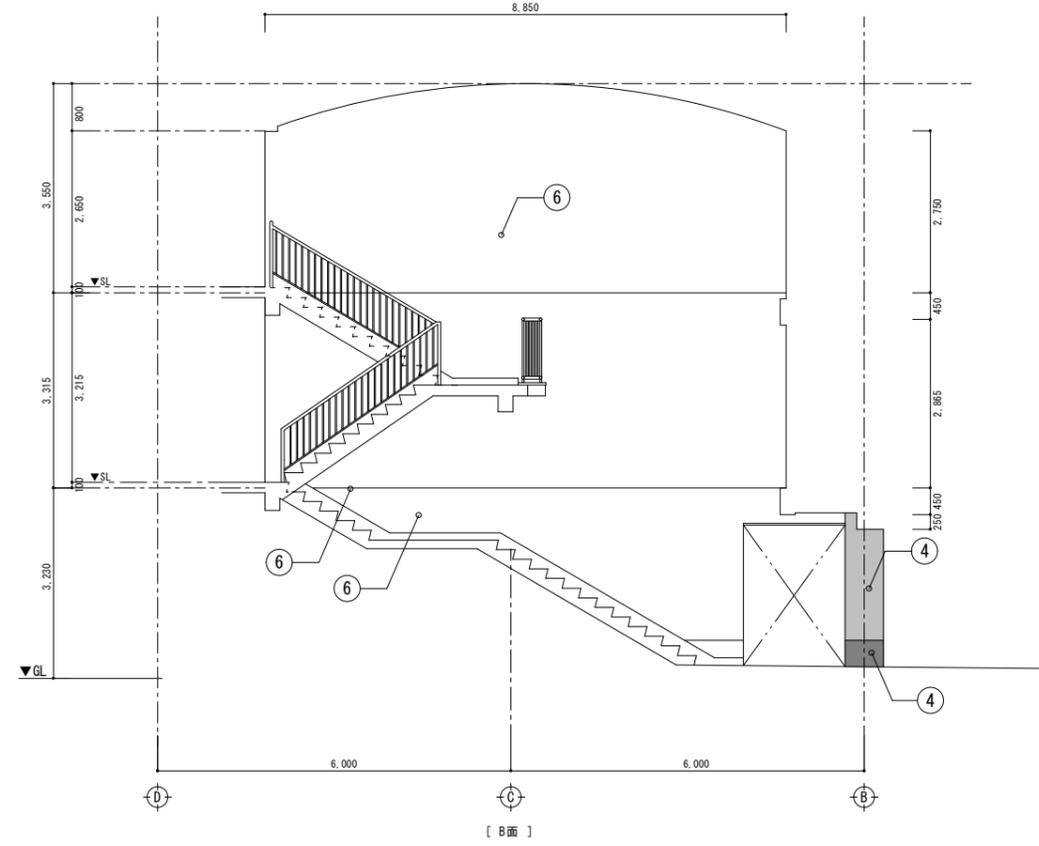
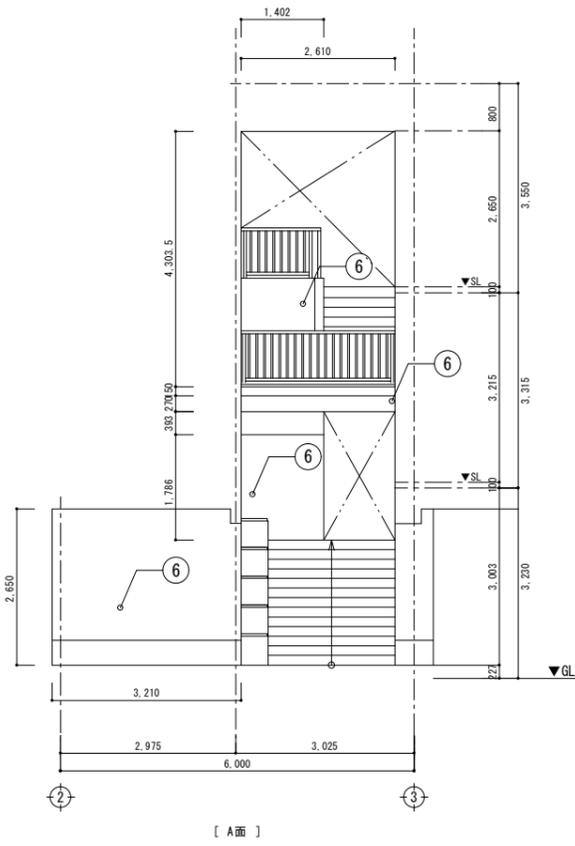
符号	改修前	改修後
⑨	納戸外壁：LGS65 サイディングボード 712 RE吹付	既設吹付 カン清掃 下地調整 可とう形改修塗材RE（フッ素系）新設、目地シリング改修

■ 仕上げ番号は立面図の番号に準ずる。

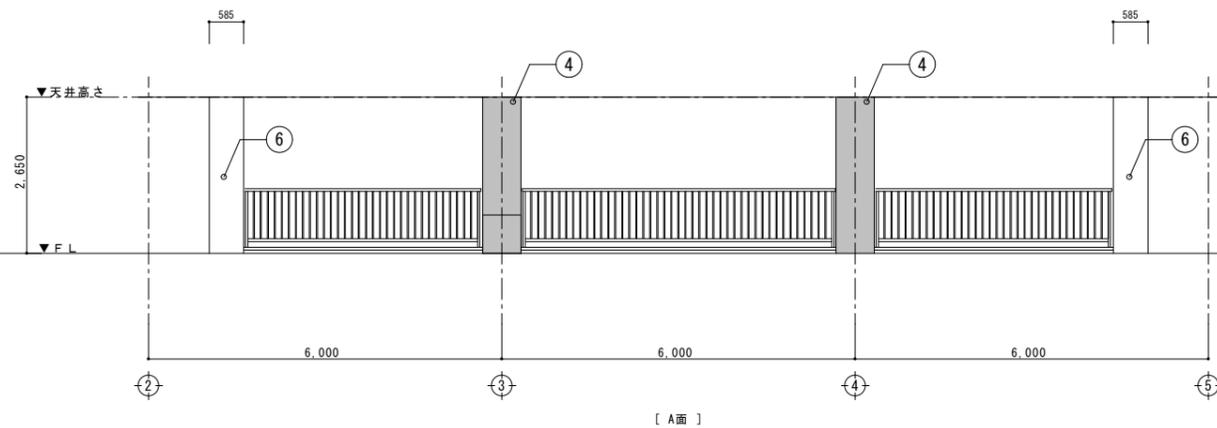
京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録第1-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和5年7月

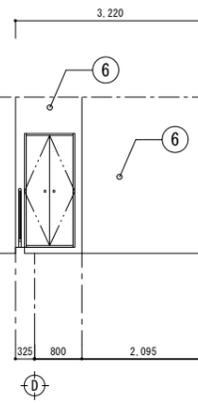
工事名称
 雲浜公舎 屋根・外壁改修工事
 図面名称
 展開図その2 (A棟)
 縮尺
 1/60
 図面番号
 A 16 / 30



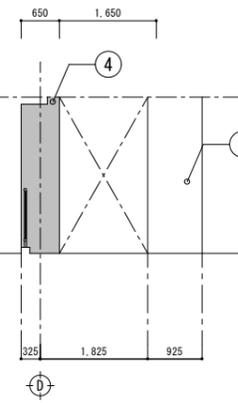
■ 仕上げ番号は立面図の番号に準ずる。



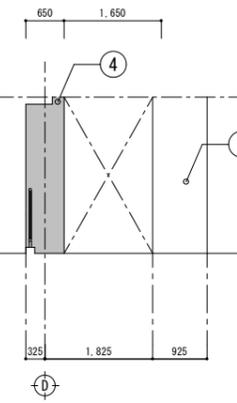
[A面]



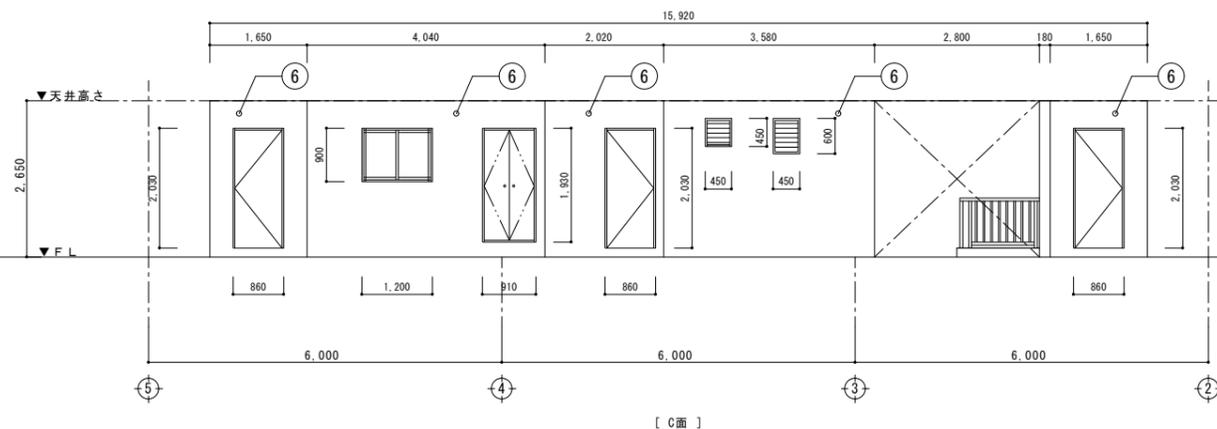
[B面]
※203/303号室



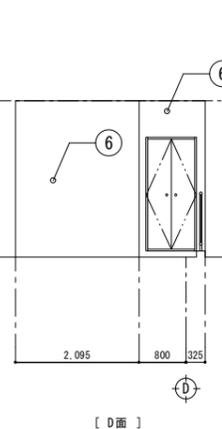
[B面]
※201/301号室



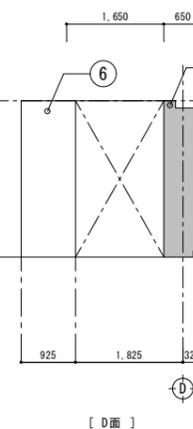
[B面]
※202/302号室



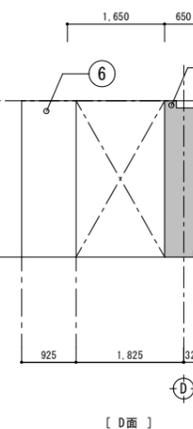
[C面]



[D面]
※203/303号室



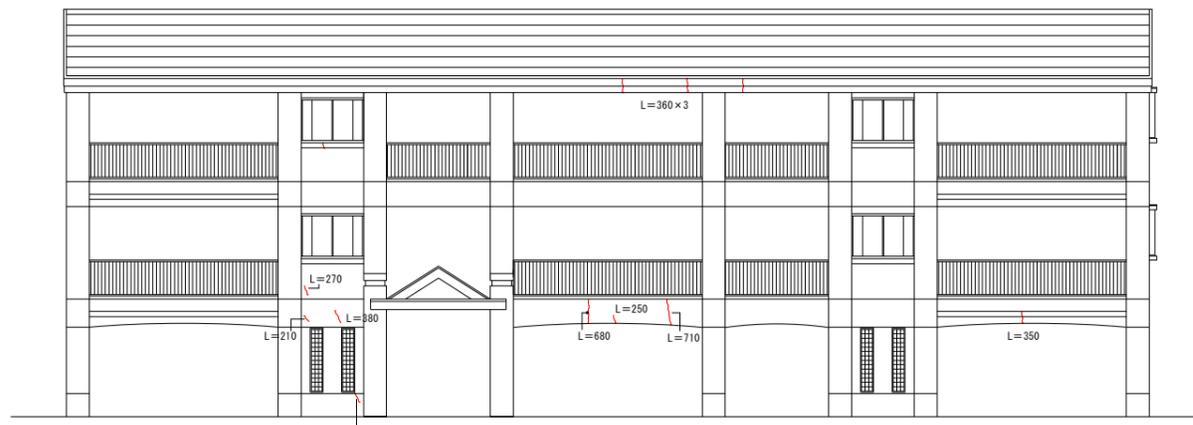
[D面]
※201/301号室



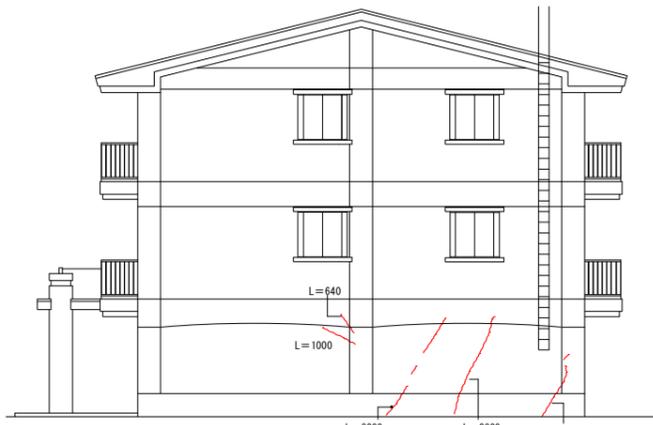
[D面]
※202/302号室

凡例

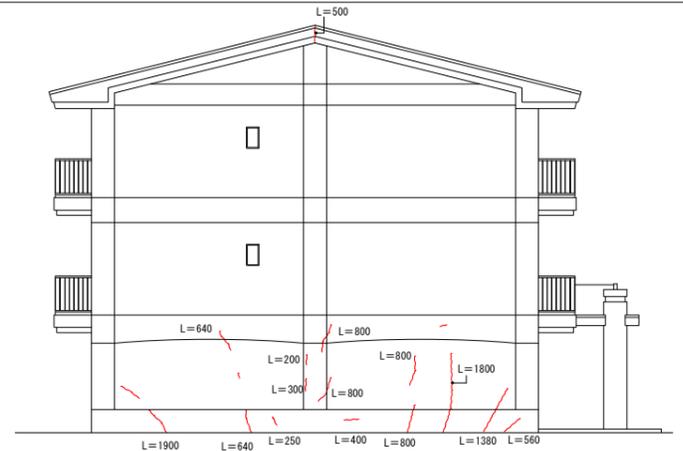
符号	改修前	改修後
①	屋根：アスファルト葺き（勾配2.5/10）	既設屋根 清掃不良箇所撤去後アスファルト葺き
②	ケラバ水切り：7}笠木押え	既設7}笠木取外し後 アスファルト葺きケラバ水切り（ガルバリウム鋼板 70.35）新設 後 7}笠木再取付
③	軒先：コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE（フッ素系）新設
④	外壁：モルタル下地 50角磁器質タイル貼り	既設タイル水洗い 浮き部分改修
⑤	丸柱：モルタル下地 50角モザイクタイル貼り	既設タイル水洗い 浮き部分改修
⑥	通路壁：コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE（フッ素系）新設
⑦	スチール建具：SOP	既設周囲シーリング撤去後シーリング（変性シリコン）新設
⑦a	7}建具	既設7}建具ケン清掃、既設周囲シーリング撤去後 シーリング（変性シリコン）新設 外部ガラスクリーニング
⑧	縦樋：VP φ100 VE塗装 SUS摺り金物 @1,500 最上部掃除口	既設縦樋 ケン清掃（金物共）下地調整 耐候性塗料（DP）新設、取付金物点検後一部改修



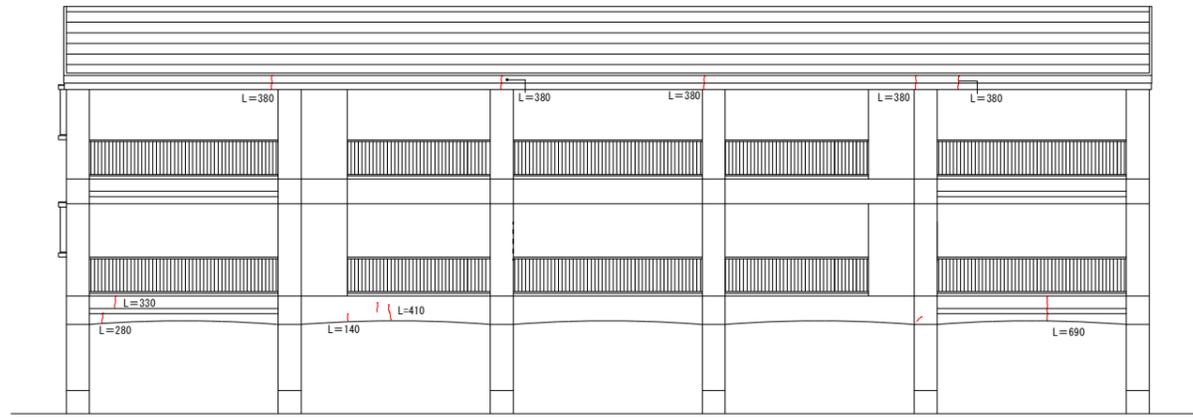
[南側立面図 S=1/100]



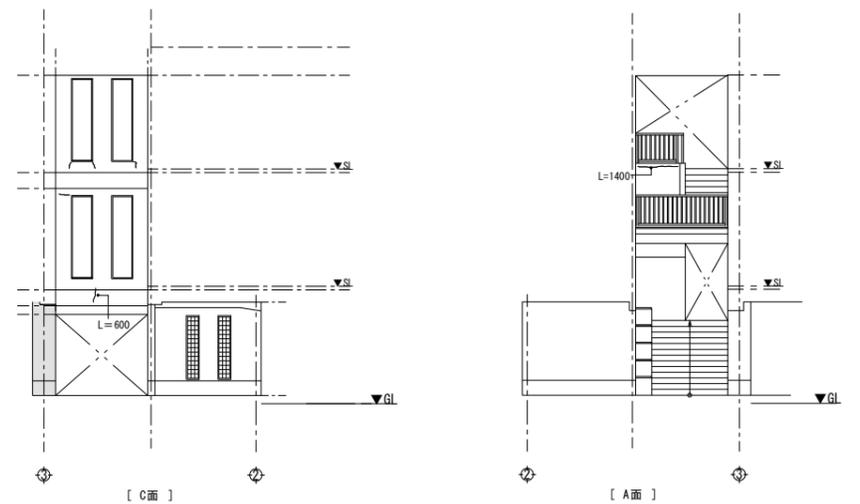
[東側立面図 S=1/100]



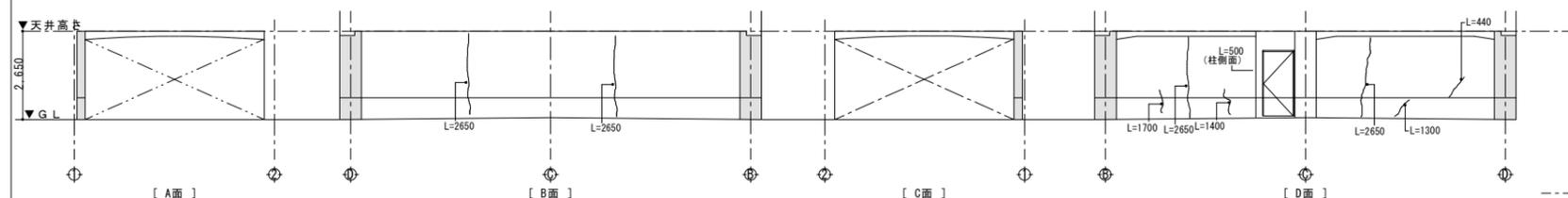
[西側立面図 S=1/100]



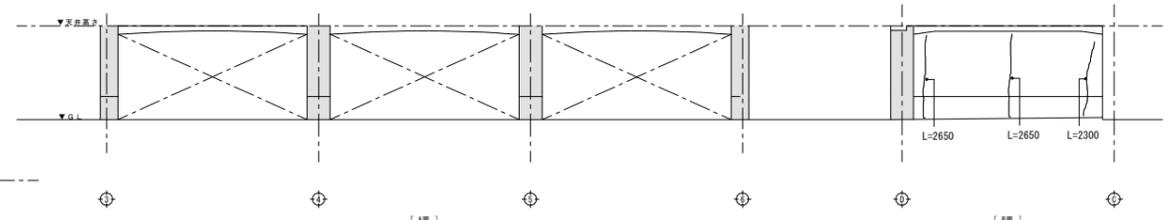
[北側立面図 S=1/100]



[階段展開図]

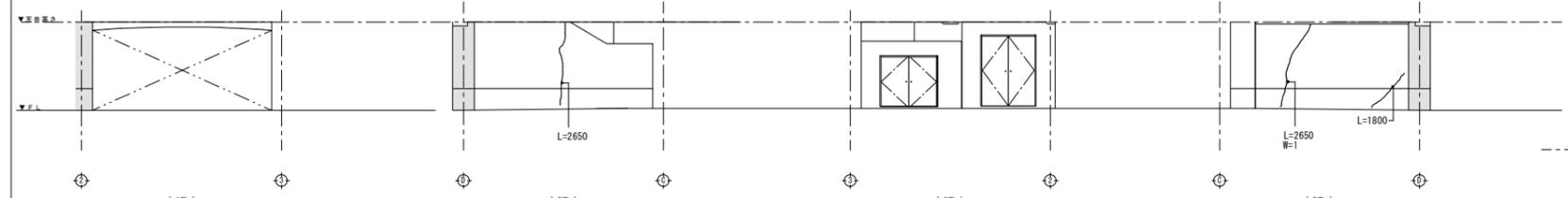


[1階通路①展開図]

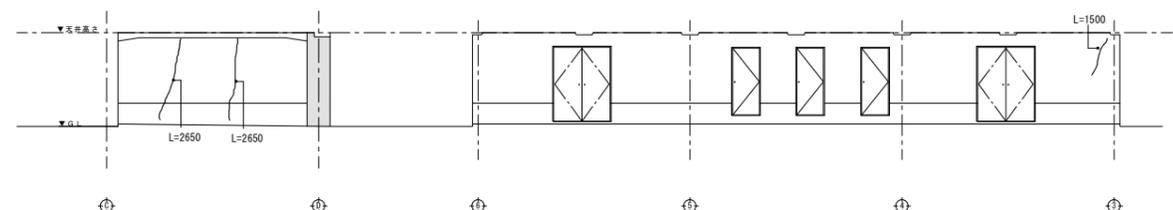


[A面]

[B面]



[1階駐車スペース②展開図]

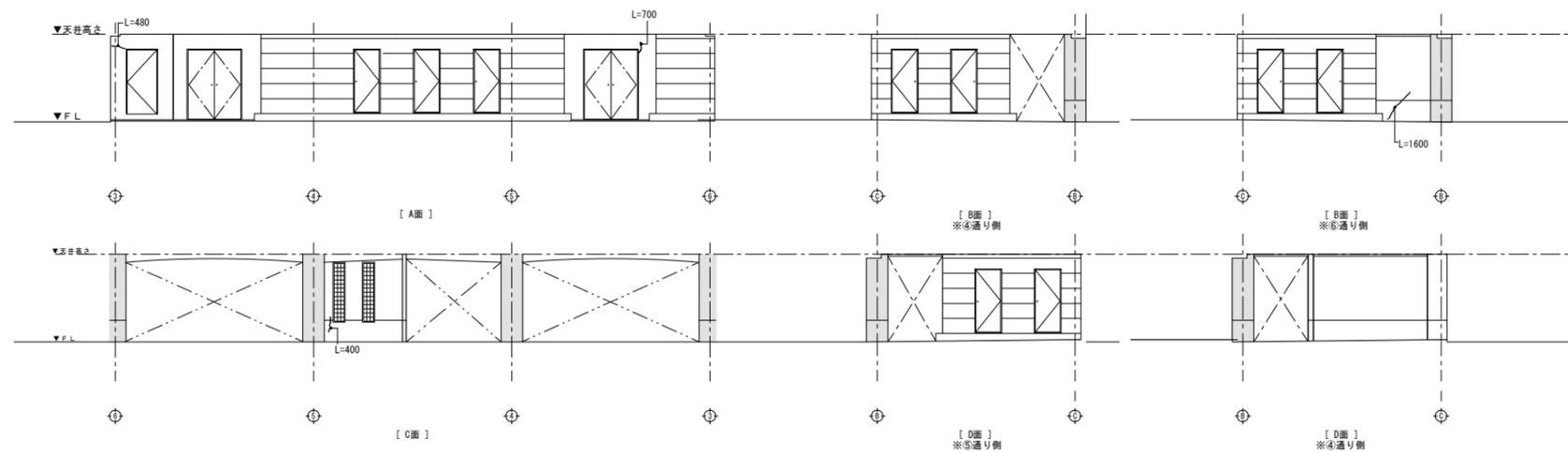


[B面]

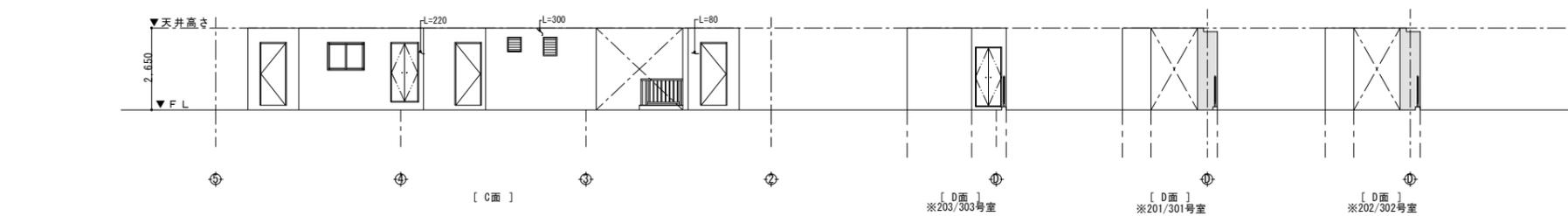
[1階駐車スペース①展開図]

[C面]

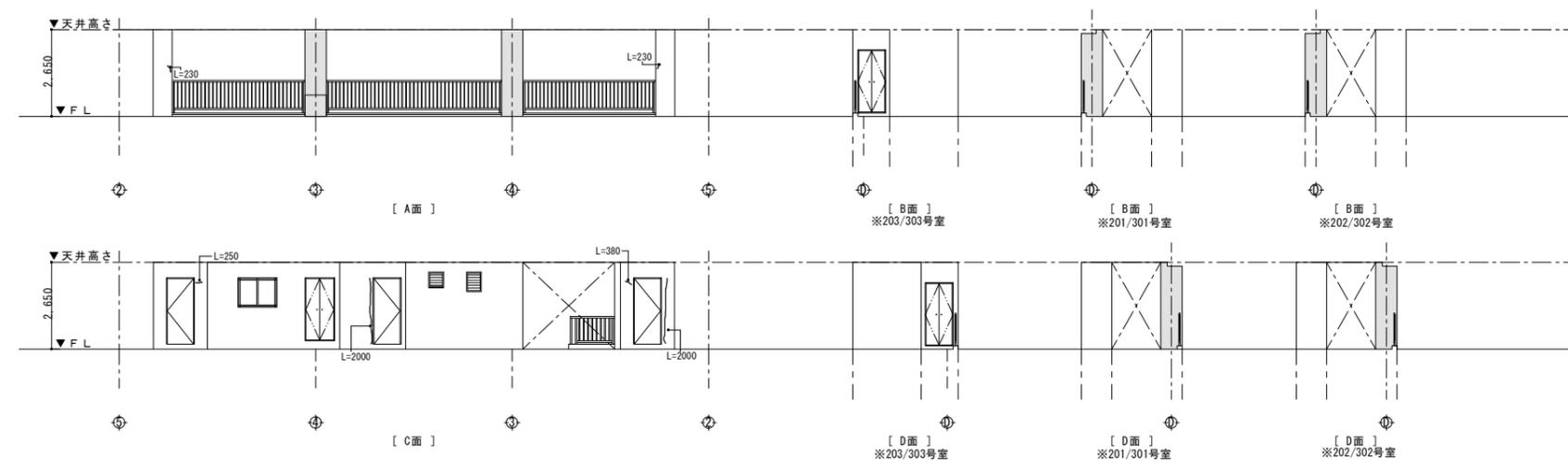
■ 壁クラック部補修：エポキシ樹脂注入工法
 ■ 壁浮き部補修：70℃シンナー部分球 樹脂注入工法
 ※補修箇所については監督員と協議の事



【 1階通路② 展開図 】

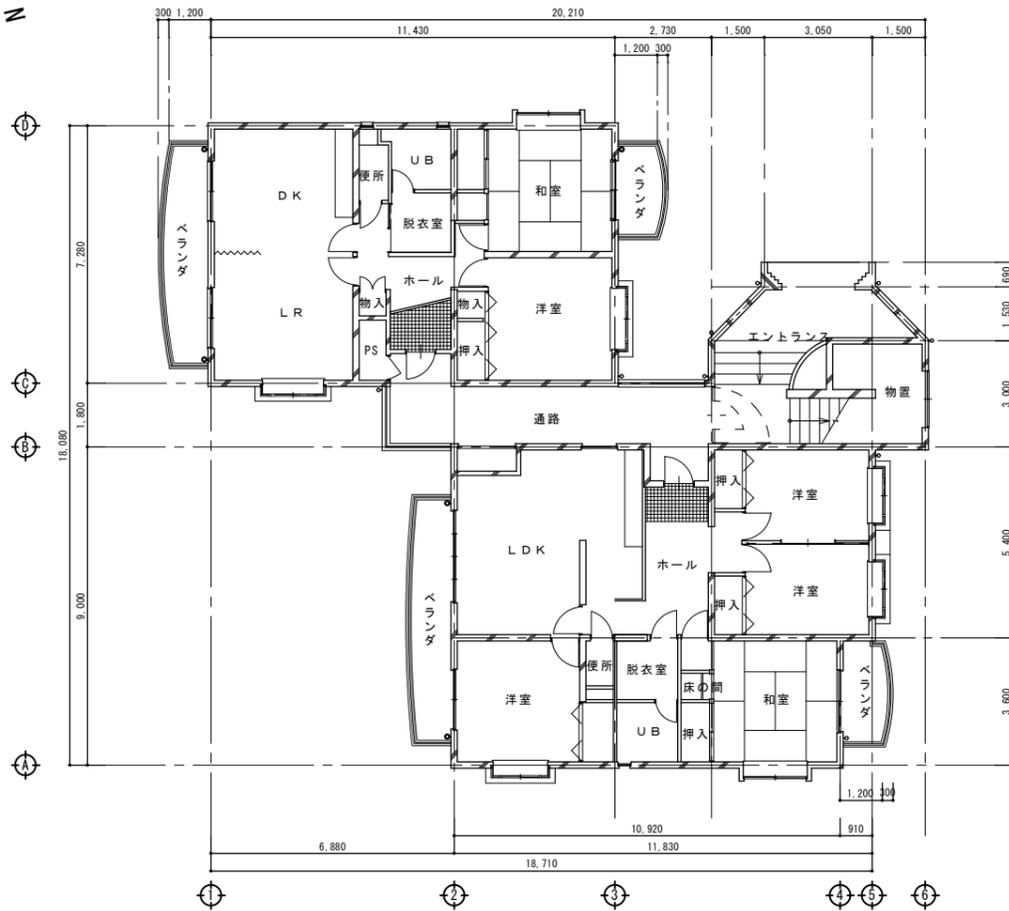


【 2階通路 展開図 】

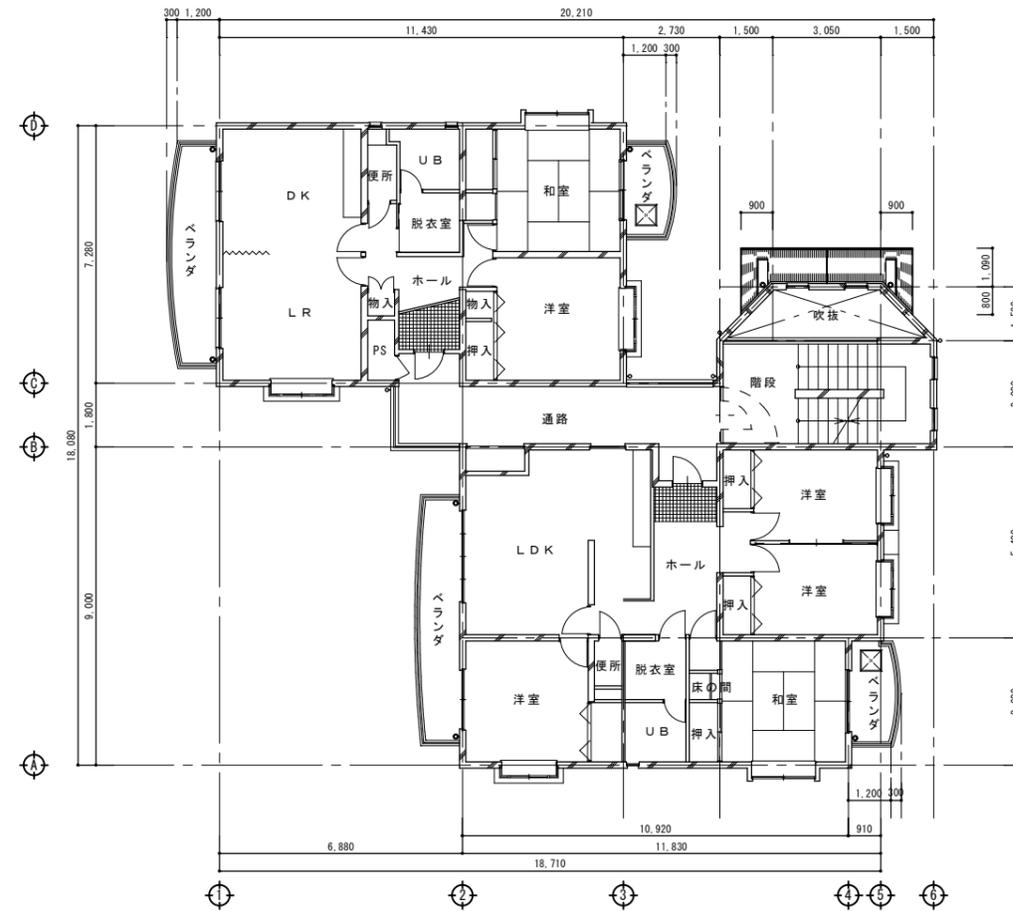


【 3階通路 展開図 】

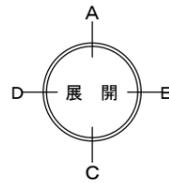
■ 壁クラック部補修：エポキシ樹脂注入工法
 ■ 壁浮き部補修：アカビンシカ'部分球'杉樹脂注入工法
 ※補修箇所については監督員と協議の事



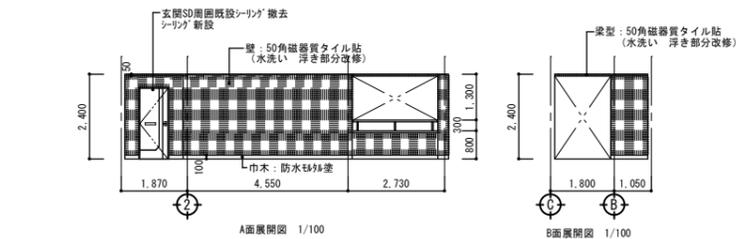
[1階平面図 S=1/100]



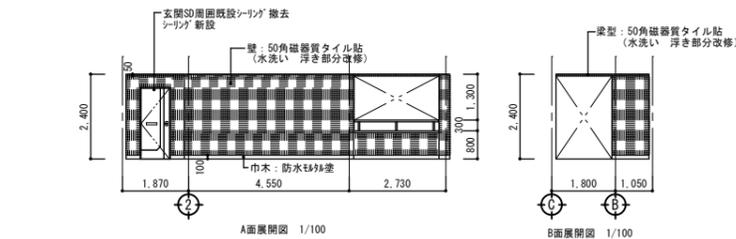
[2階平面図 S=1/100]



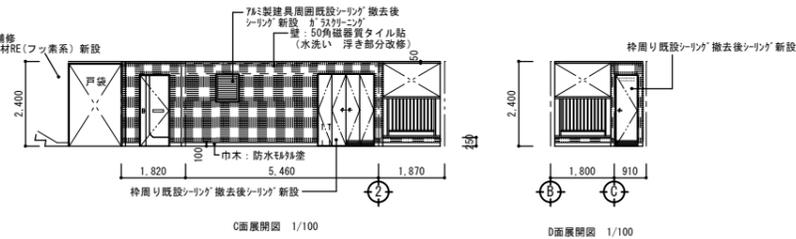
共用通路展開図



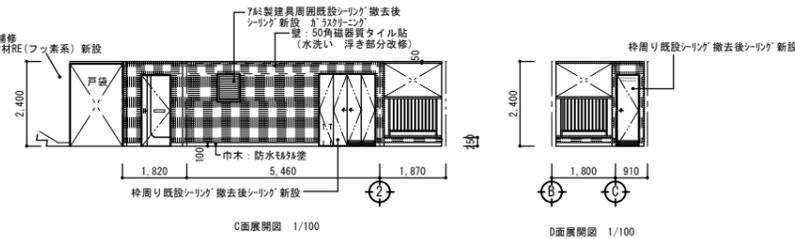
共用通路展開図



階段



階段



■ 壁面調査 (目視、打診調査)

改修項目

- 既設屋根: アスファルト葺き → 清掃不良箇所撤去後 アスファルト葺きかぶせ工法
- 既設陸屋根: アスファルト防水 (D-2) → クレソ清掃後 塗膜防水新設
- 既設外壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → クレソ清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
- 既設外壁: モルタル下地 磁器質タイル貼り → 水洗い浮き部分補修
- 既設共用部通路等壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → クレソ清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
- 既設外部フェル建具 SOP塗装 → 枠周りに既設シリング撤去後シリング新設
- 既設外部7&8製建具 → 7&8製建具クレソ清掃 既設周囲シリング撤去後シリング新設
- 既設壁柱: VP φ100 VE塗装 → クレソ清掃 下地調整後耐候性塗料 (DP) 新設、取付金物点検後一部改修
- 既設共用部天井 → クレソ清掃 下地調整後EP塗装新設



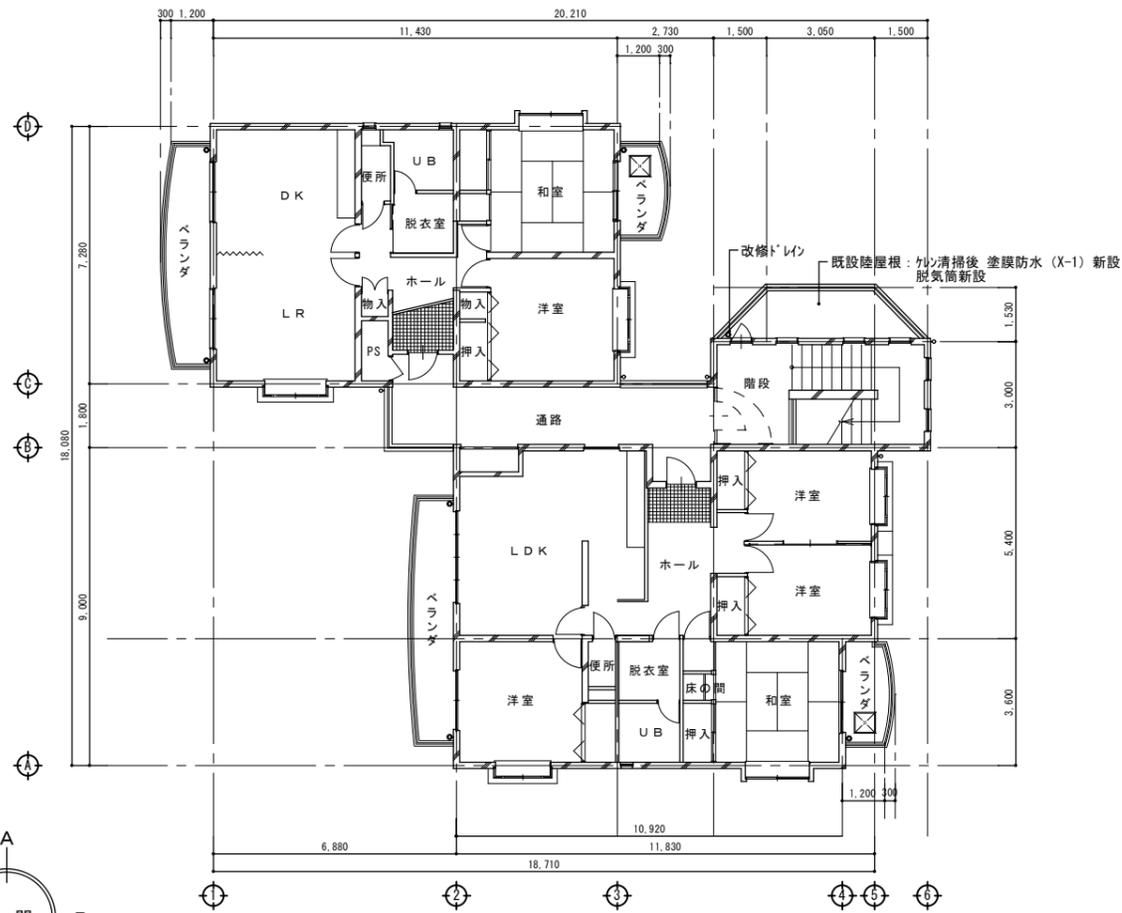
京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770)56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録第1-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和5年7月

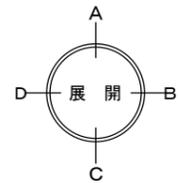
工事名称 雲浜公舎 屋根・外壁改修工事

図面名称 1階・2階平面図・展開図 (B棟)

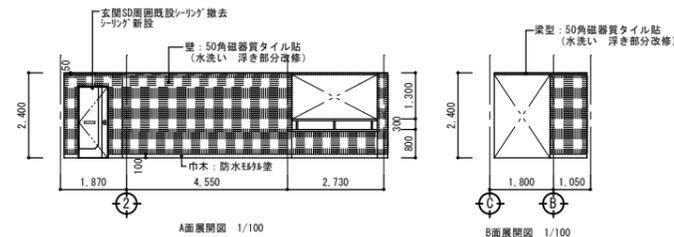
図面番号 A 21 / 30
 縮尺 1/100



[3階平面図 S=1/100]

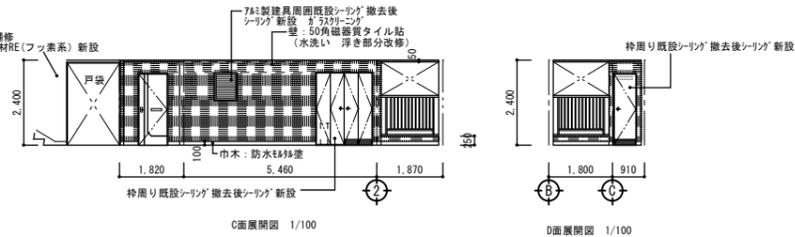


共用通路展開図



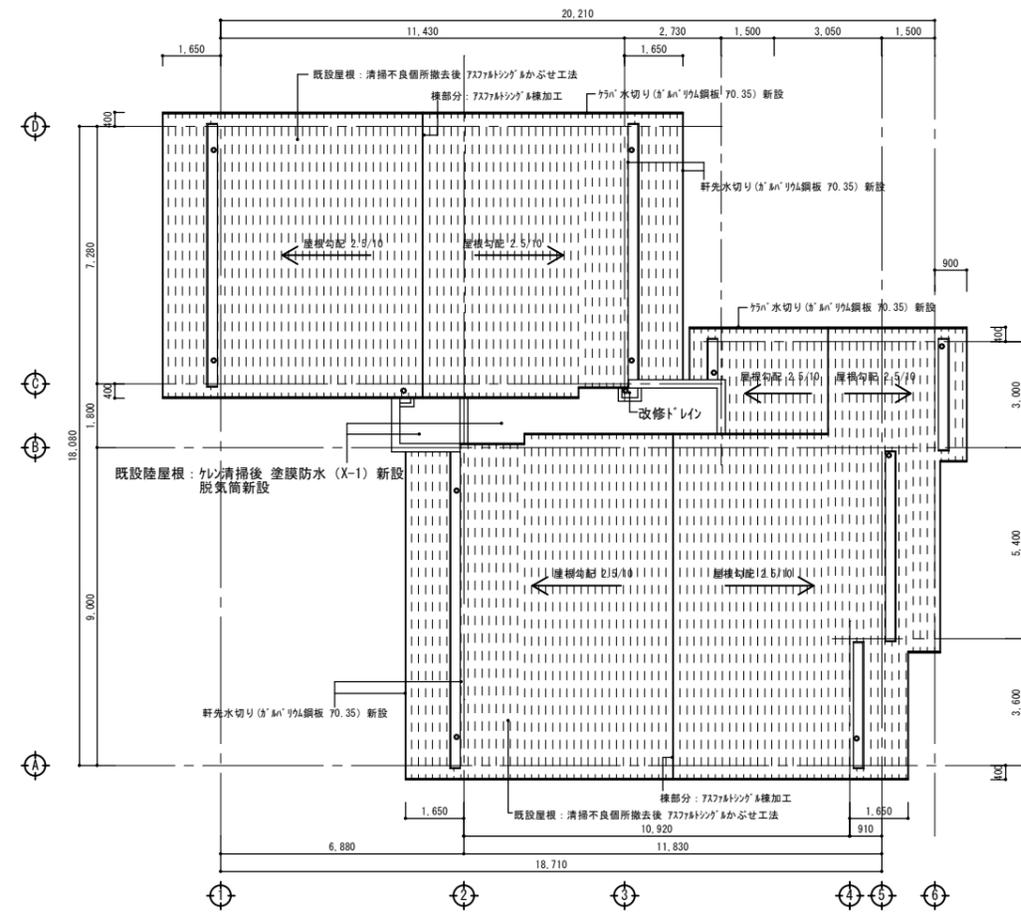
A面展開図 1/100

B面展開図 1/100



C面展開図 1/100

D面展開図 1/100

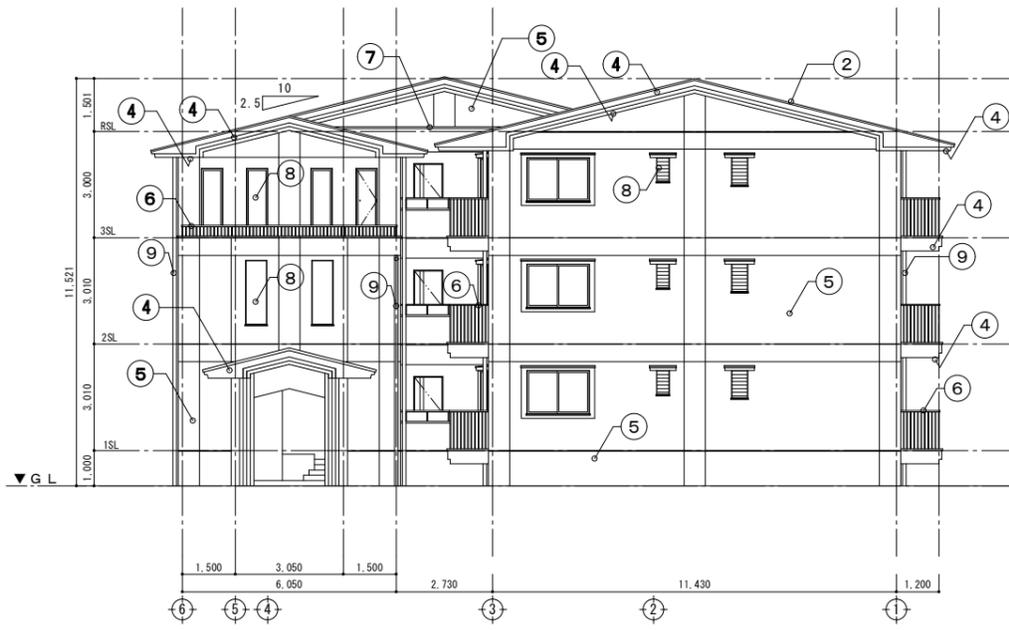


[屋根伏せ図 S=1/100]

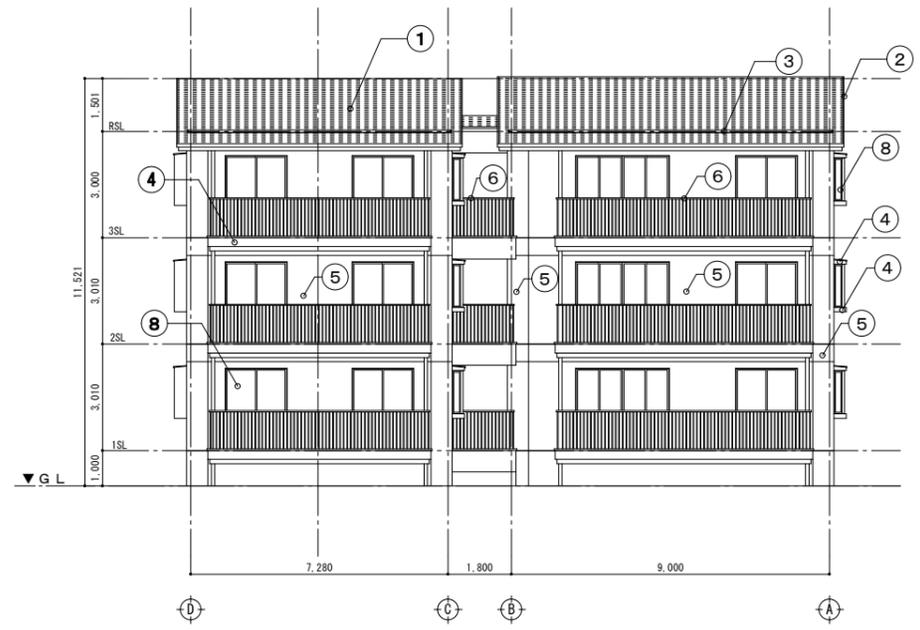
■ 壁面調査 (目視、打診調査)

改修項目

- 既設屋根: アスファルトシングル葺き → 清掃不良箇所撤去後 アスファルトシングルかぶせ工法
- 既設陸屋根: アスファルト防水 (D-2) → ケン清掃後 塗膜防水新設
- 既設外壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → ケン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材 (フッ素系) 新設
- 既設外壁: モルタル下地 磁器質タイル貼り → 水洗い浮き部分補修
- 既設共用部通路等壁: コンクリート打放し 補修 RE吹付 → ケン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材 (フッ素系) 新設
- 既設外部スチール建具 SOP塗装 → 枠周り既設シーリング撤去後シーリング新設
- 既設外部7&製建具 → 7&製建具ケン清掃 既設周囲シーリング撤去後シーリング新設
- 既設堅樋: VP φ100 VE塗装 → ケン清掃 下地調整後耐候性塗料 (DP) 新設、取付金物点検後一部改修
- 既設共用部天井 → ケン清掃 下地調整後EP塗装新設



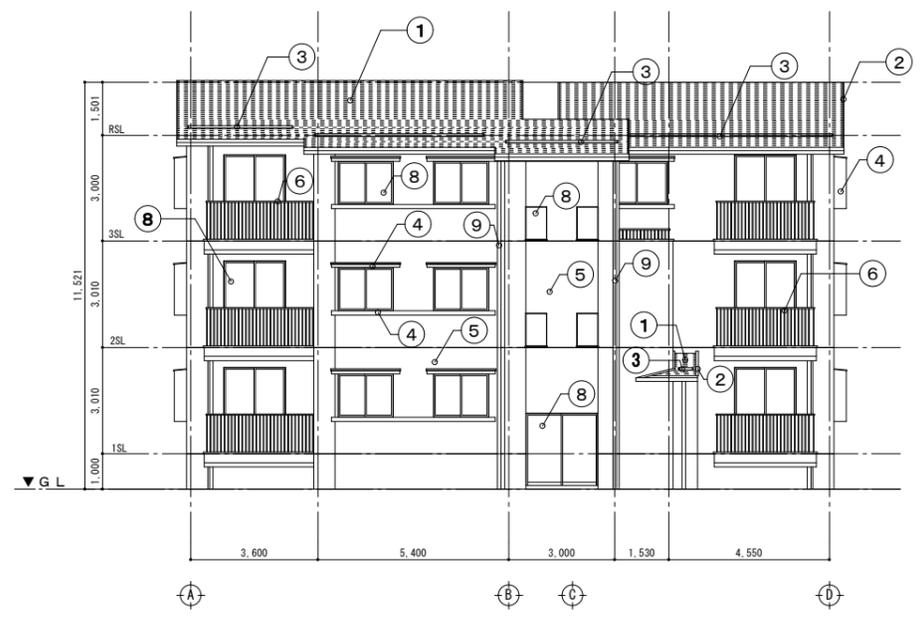
[西側立面図 S=1/100]



[南側立面図 S=1/100]



[東側立面図 S=1/100]



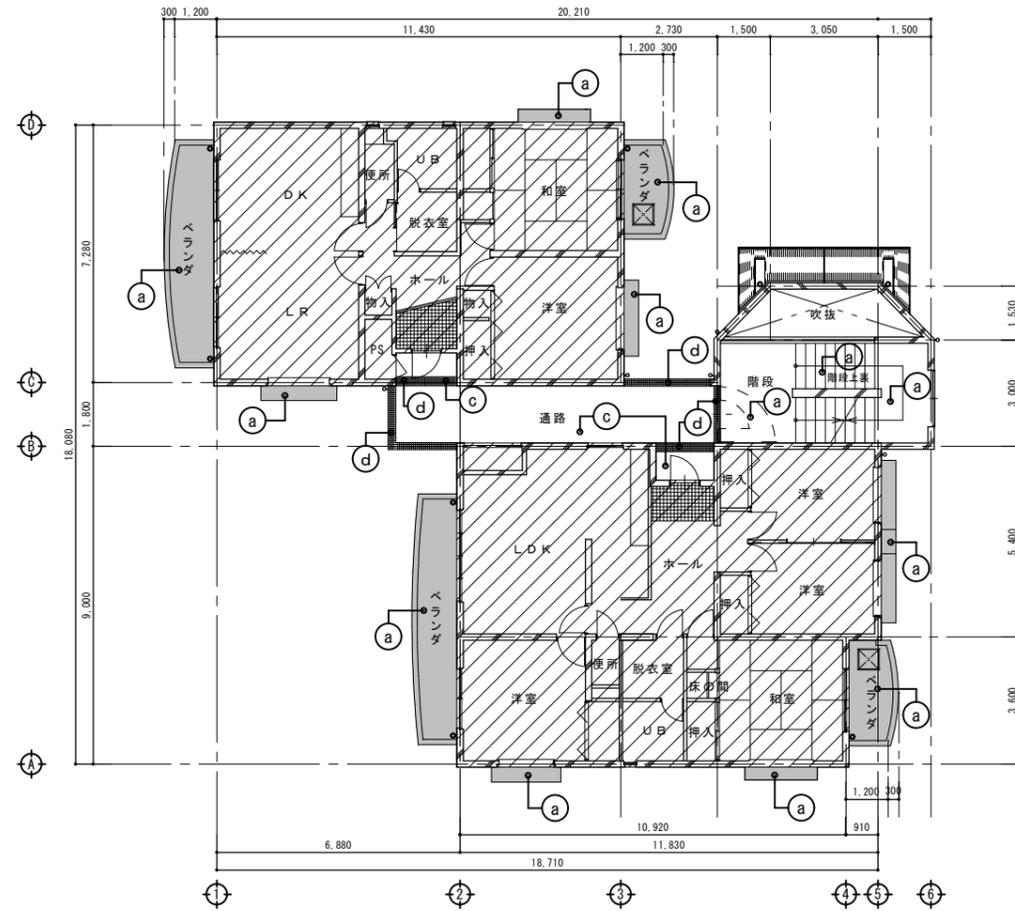
[北側立面図 S=1/100]

仕上表

符号	改修前	改修後
①	屋根：アスファルトシングル葺き（勾配2.5/10）	既設屋根清掃不良箇所撤去後アスファルトシングルかぶせ工法
②	ケラバ水切り：7&ミ製 71.5 シ&ン-	ケラバ水切り（ケ&ンリ&ム鋼板 70.35）、軒先水切り（ケ&ンリ&ム鋼板 70.35）新設
③	内樋：SUS製舟型 t0.4 勾配&ミ&ル	既設内樋&ン清掃
④	外壁：コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 &ン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE（フ&素系）新設
⑤	外壁：モ&ル下地 50角磁器質&ル貼り	既設&ル水洗い 浮き部分改修
⑥	SUS手摺+7&ミ笠木	既設SUS手摺及&ミ笠木 &ン清掃
⑦	7&ミ笠木	既設7&ミ笠木 &ン清掃
⑧	7&ミ建具	既設7&ミ建具&ン清掃、既設周囲&ンリ&ム撤去後 &ンリ&ム（変性&ン）新設
⑨	堅樋：VP φ100 VE塗装 SUS摺み金物 @1.500 最上部掃除口	既設堅樋 &ン清掃（金物共）下地調整 耐候性塗料（DP）新設、取付金物点検後一部改修



[1階天井伏せ図 S=1/100]



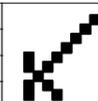
[2階平面図 S=1/100]

凡例

- : 改修対象範囲外
- : 上裏RC部分

仕上表

符号	改修前	改修後
(a)	上裏 : コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
(b)	天井 : LGS25下地 ケン板 t6 目透し貼り トップコート吹付	既設ケン板の上 ケン清掃 下地調整 EP塗装
(c)	天井 : LGS25下地 PB9.5+岩綿吸音板 t9貼り	既設岩綿吸音板の上 ケン清掃 下地調整 EP塗装
(d)	梁型 : 鉄骨下地 50角磁器質タイル貼り	既設タイル水洗い 浮き部分改修



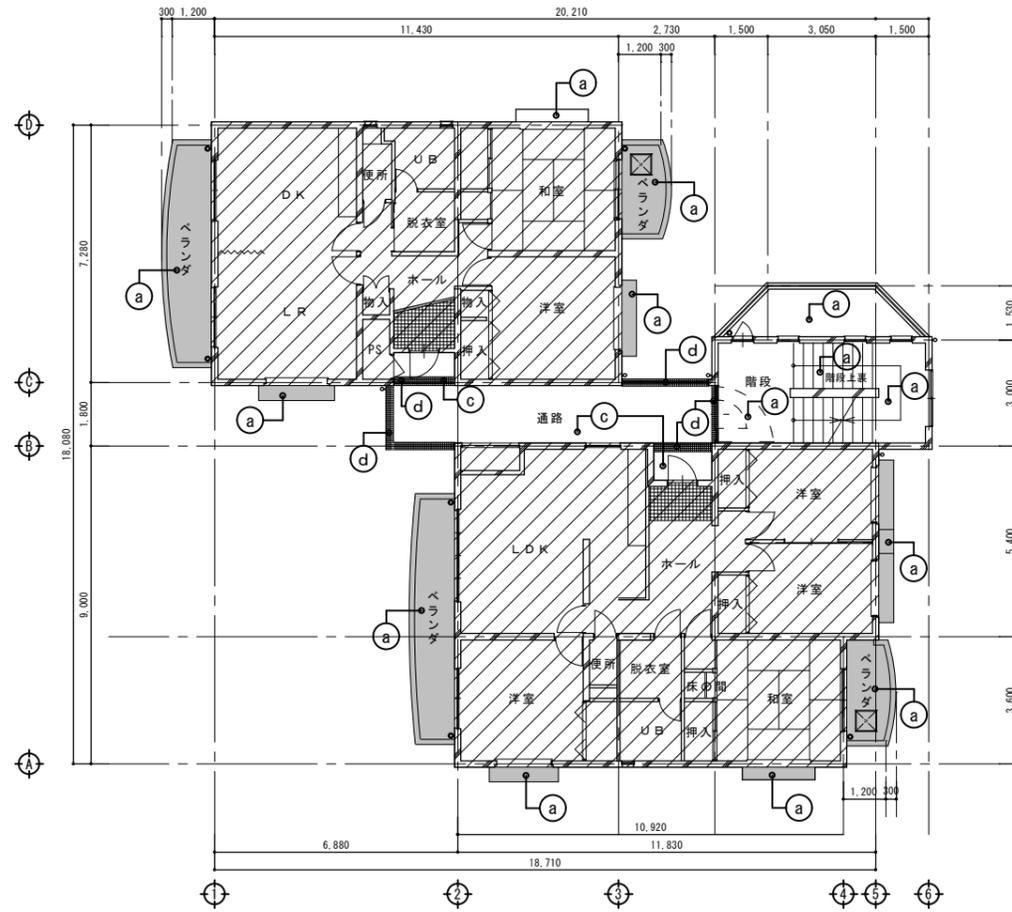
京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL : (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録第11-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和5年7月

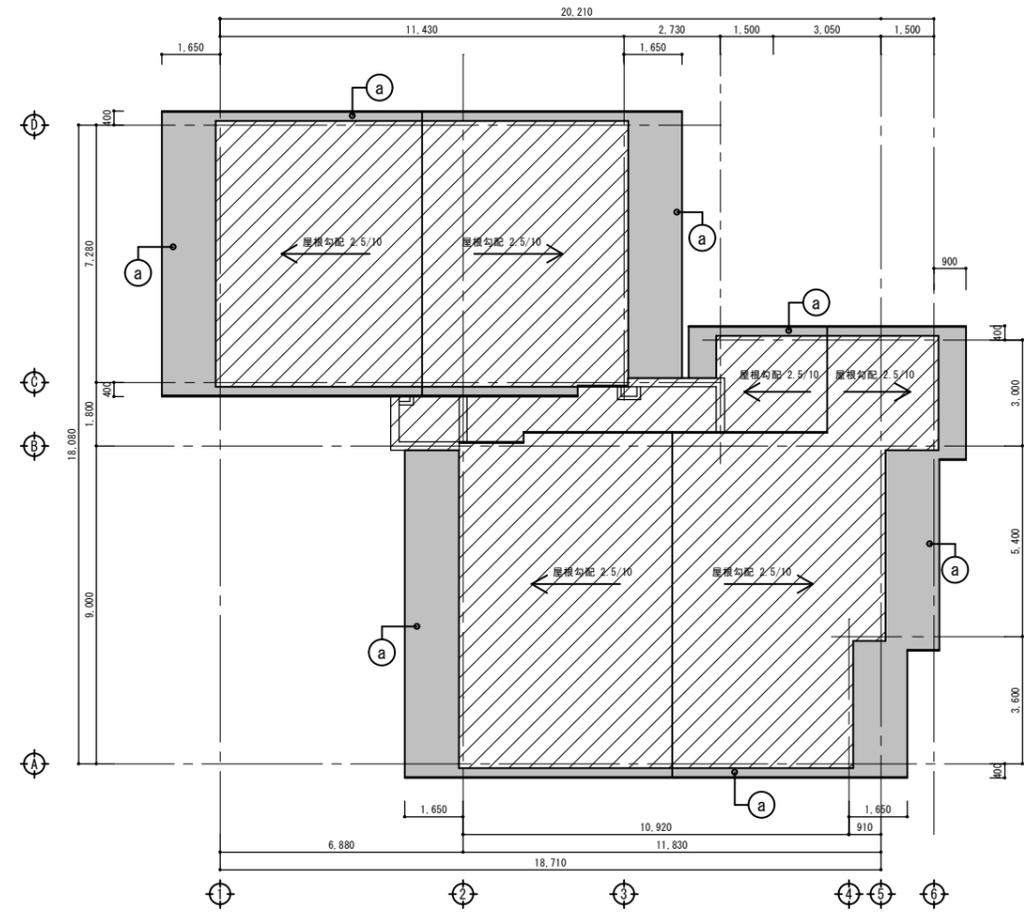
工事名称
 雲浜公舎 屋根・外壁改修工事

図面名称
 1階・2階天井伏せ図 (B棟)

図面番号
 A 24 / 30
 縮尺
 1/100



[3階天井伏せ図 S=1/100]



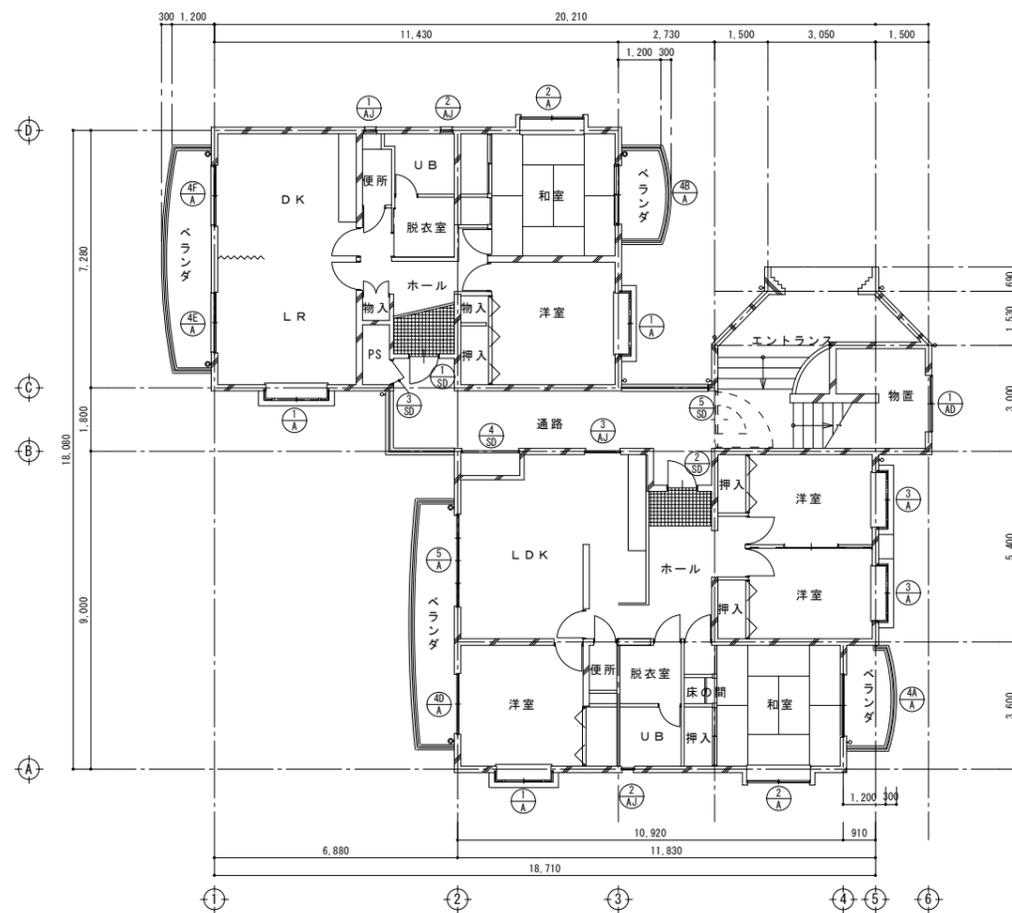
[屋根上裏伏せ図 S=1/100]

凡例

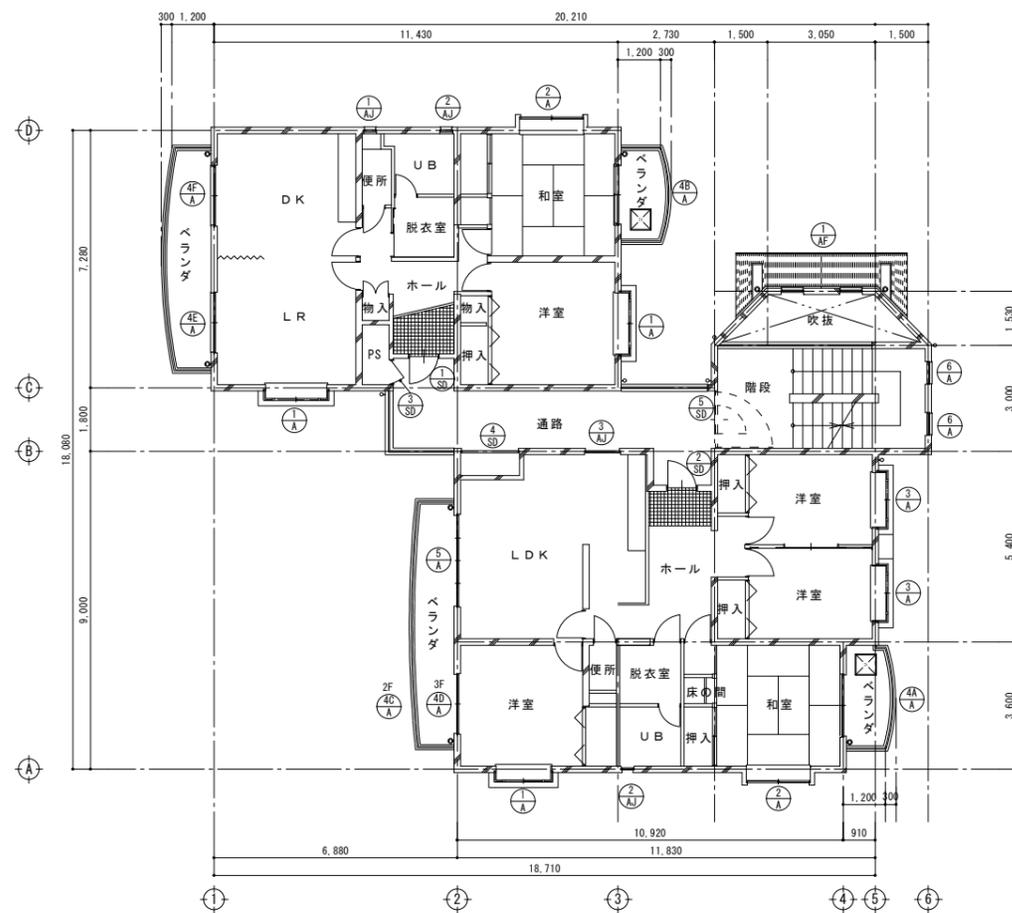
- : 改修対象範囲外
- : 上裏RC部分

仕上表

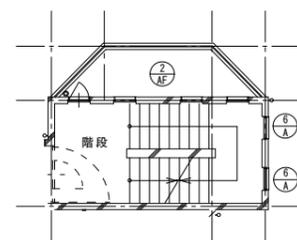
符号	改修前	改修後
(a)	上裏 : コンクリート打放し RE吹付	既設吹付 ケン清掃高圧洗浄後劣化部分補修 下地調整 可とう形改修塗材RE (フッ素系) 新設
(b)	天井 : LGS25下地 ケーブル板 t6 目透し貼り トップコート吹付	既設ケーブル板の上 ケン清掃 下地調整 EP塗装
(c)	天井 : LGS25下地 PB9.5+岩綿吸音板 t9貼り	既設岩綿吸音板の上 ケン清掃 下地調整 EP塗装
(d)	梁型 : 鉄骨下地 50角磁器質タイル貼り	既設タイル水洗い 浮き部分改修



[1階建具配置図 S=1/100]



[2階、3階建具配置図 S=1/100]

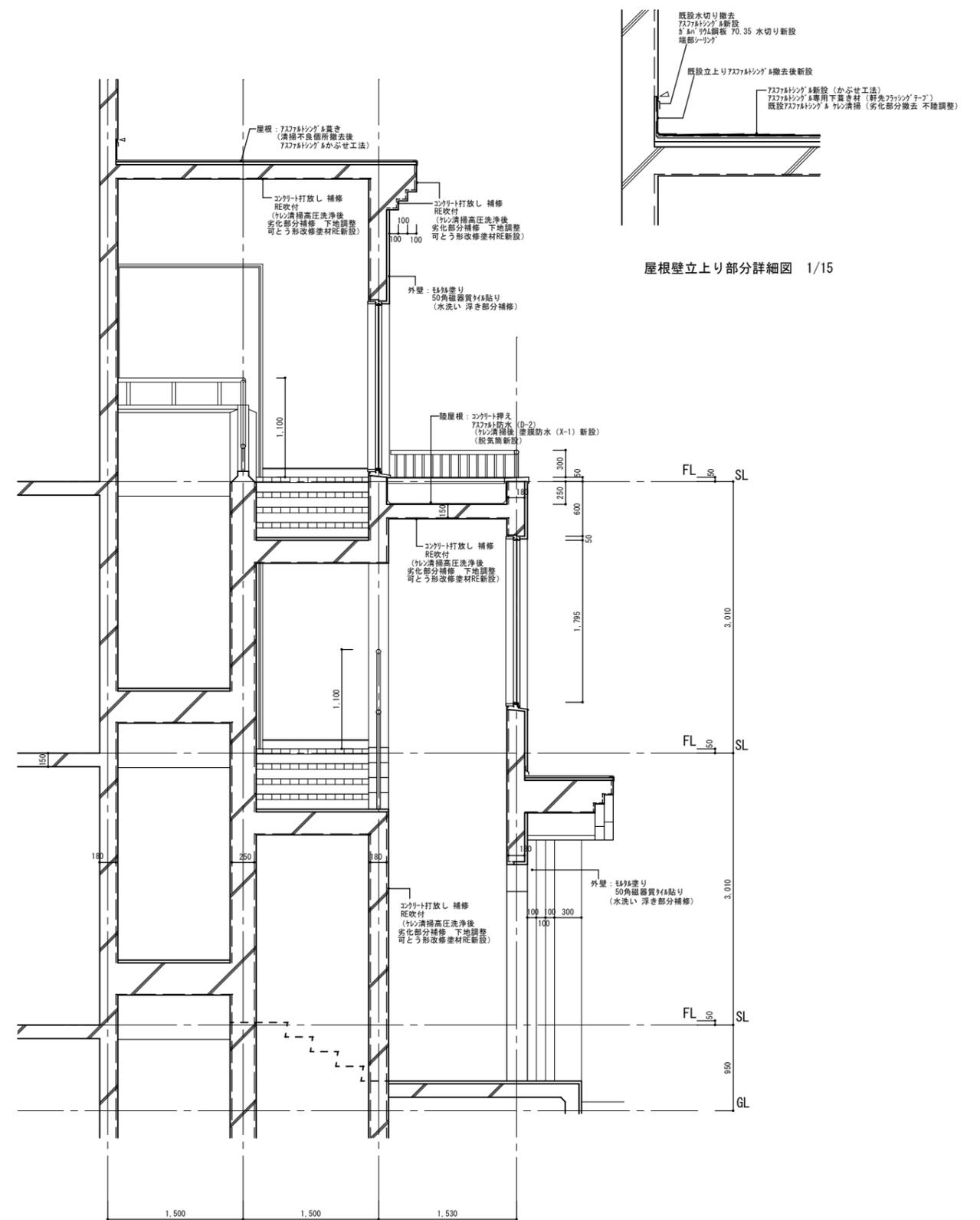
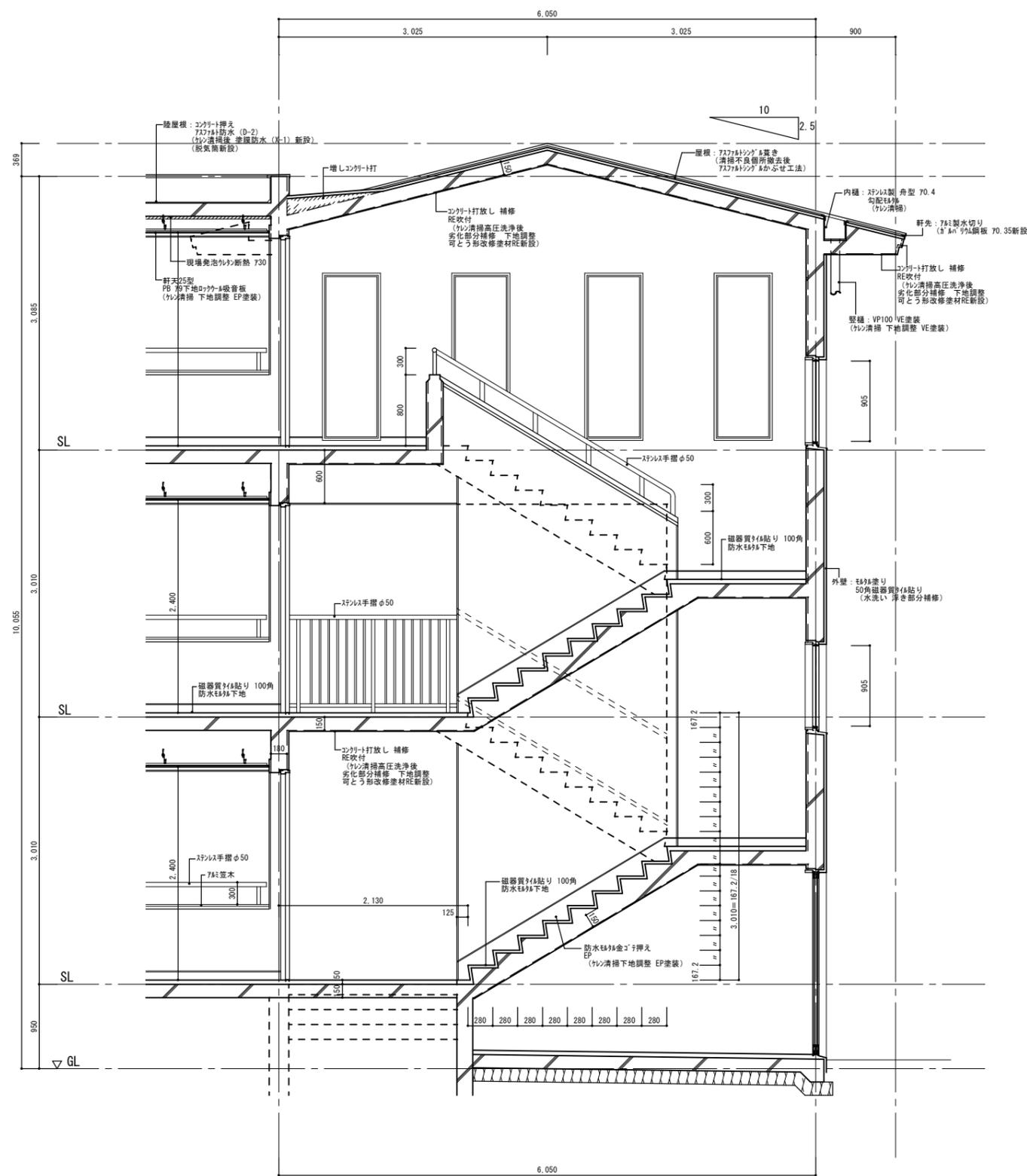


[3階建具配置図 S=1/100]

記号・数量	$\begin{matrix} 1 & 2 \\ \text{SD} & \text{SD} \end{matrix} \times 6$ (玄関ドア)	$\begin{matrix} 3 \\ \text{SD} \end{matrix} \times 3$ (通路PS)	$\begin{matrix} 4 \\ \text{SD} \end{matrix} \times 3$ (通路PS)	$\begin{matrix} 1 \\ \text{AD} \end{matrix} \times 1$ (階段下物置)	$\begin{matrix} 1 \\ \text{A} \end{matrix} \times 9$ (各部屋)	$\begin{matrix} 2 \\ \text{A} \end{matrix} \times 6$ (各部屋)
形状						
形式	片開きフラッシュドア	片開きPST7	両開きPST7	引違いガラス戸 (腰ハネ)	そで付引違い窓 (出窓)	引違い窓
見込	枠80、扉35	33	53	70	70	70
材質・仕上	スチール 塩ビ化粧シート	スチール SOP	スチール SOP	7&M シルバー	7&M シルバー	7&M シルバー
硝子					t4.0型ガラス、t5.0透明ガラス、t6.8網入り型ガラス	t4.0型ガラス、t5.0透明ガラス、t6.8網入り型ガラス
備考 (改修内容)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング

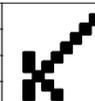
記号・数量	$\begin{matrix} 3 \\ \text{A} \end{matrix} \times 6$ (各部屋)	$\begin{matrix} 4 \\ \text{A} \end{matrix} \times 15$ (各部屋)	$\begin{matrix} 5 \\ \text{A} \end{matrix} \times 3$ (LDK)	$\begin{matrix} 6 \\ \text{A} \end{matrix} \times 4$ (階段室)	$\begin{matrix} \text{---} \\ \text{---} \end{matrix} \times$	$\begin{matrix} \text{---} \\ \text{---} \end{matrix} \times$
形状						
形式	そで付引違い窓 (出窓)	引違いガラス窓	引違い4枚ガラス窓	FIX窓		
見込	70	70	70	70		
材質・仕上	7&M シルバー	7&M シルバー	7&M シルバー	7&M シルバー		
硝子	t4.0型ガラス、t5.0透明ガラス	t4.0型ガラス、t5.0透明ガラス	t5.0透明ガラス	t7.5 ステンレス風合せガラス		
備考 (改修内容)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 (両面) サックリニング (両面)		

記号・数量	$\begin{matrix} 1 \\ \text{AF} \end{matrix} \times 1$ (階段室吹抜け)	$\begin{matrix} 2 \\ \text{AF} \end{matrix} \times 1$ (3階階段室)	$\begin{matrix} 1 \\ \text{AJ} \end{matrix} \times 3$ (便所)	$\begin{matrix} 2 \\ \text{AJ} \end{matrix} \times 6$ (UB)	$\begin{matrix} 3 \\ \text{AJ} \end{matrix} \times 3$ (台所)	$\begin{matrix} 5 \\ \text{SD} \end{matrix} \times 3$ (通路階段室)
形状						
形式	FIX窓	FIX窓及び片開き扉ドア	ジャロジ窓	ジャロジ窓	ジャロジ窓	片開きフラッシュドア (戸袋付き) (甲種防火戸)
見込	70	70	70	70	70	85
材質・仕上	7&M シルバー	7&M シルバー	7&M シルバー	7&M シルバー	7&M シルバー	スチール SOP
硝子	t7.5 ステンレス風合せガラス	t7.5 ステンレス風合せガラス	t6.0型ガラス	t6.0型ガラス、t6.8型ガラス	t6.8型ガラス	
備考 (改修内容)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 (両面) サックリニング (両面)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 (両面) サックリニング (両面)	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設 サックリニング	枠周り既設シーリング撤去後 シーリング新設



屋根壁立上り部分詳細図 1/15

■ 既設仕上げ内容
下段 () 内 改修内容



京福コンサルタント株式会社
福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770)56-2345
一級建築士事務所 福井県知事登録第1-871号
一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

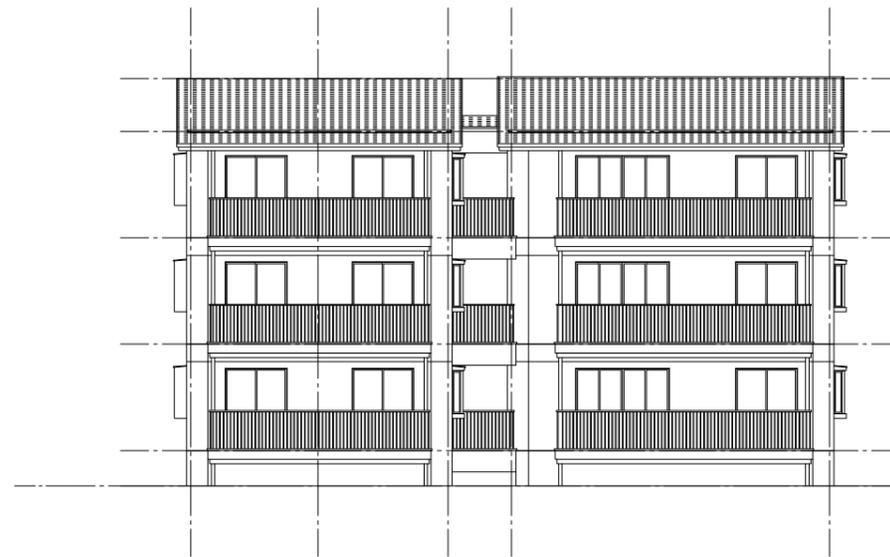
令和5年7月

工事名称
雲浜公舎 屋根・外壁改修工事
図面名称
階段室矩計図・部分詳細図 (B棟)
縮尺
1/30・1/15

図面番号
A 28
30



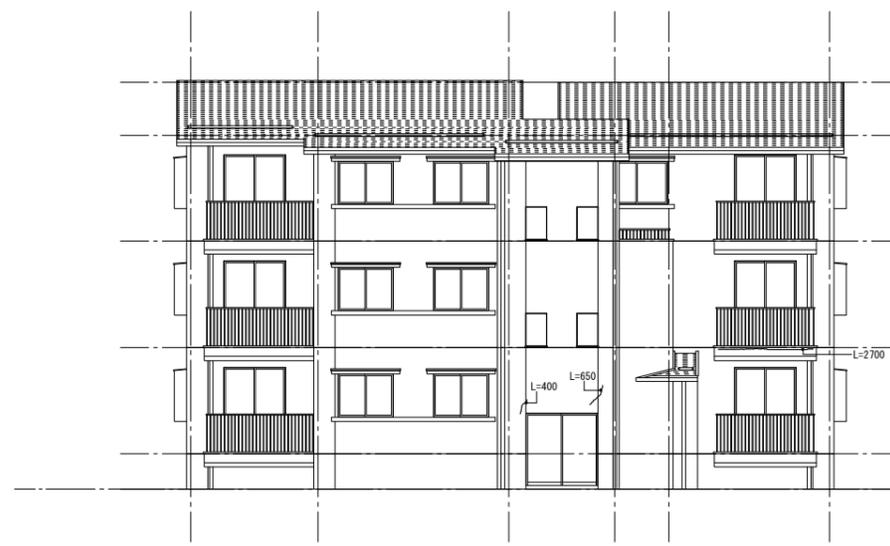
[西側立面図 S=1/100]



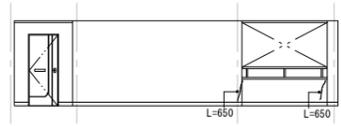
[南側立面図 S=1/100]



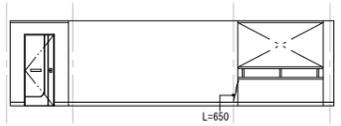
[東側立面図 S=1/100]



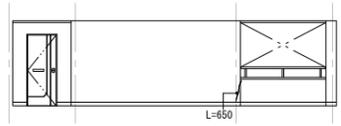
[北側立面図 S=1/100]



A面展開図 1/100
[1階通路 展開図]



A面展開図 1/100
[2階通路 展開図]



A面展開図 1/100
[3階通路 展開図]

■ 壁クラック部補修：エポキシ樹脂注入工法
 ■ 壁浮き部補修：アンカピンニング部分球杉樹脂注入工法
 ※補修箇所については監督員と協議の事